

第 18 回教育委員会定例会 案件表

日 時

令和6年9月20日(金) 午前10時00分から

議 題

1 協 議

- (1) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕
- (2) 令和6年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について〔継続審議〕

2 報 告

(1) 教育長報告

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標(KPI)および第2次みどりの風吹くまちビジョン

改定アクションプラン[年度別取組計画]の令和5年度末の進捗状況について (参考資料1・2)

第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画の実施状況(令和5年度)について (資料1)

令和6年第三回練馬区議会定例会提出議案について (資料2)

令和6年度イプスウィッチ市青少年練馬区訪問団の受入れについて (資料3)

学童クラブ入会申請のオンライン手続きについて (資料4)

練馬こども園の認定について (資料5)

練馬区立保育所運営業務委託事業者の決定について (資料6)

令和8年度に運営業務委託契約の契約期間満了を迎える区立保育所の運営について (資料7)

民設子育てのひろばの開設について (資料8)

その他

令和6年9月20日
 企画部企画課
 区政改革担当部区政改革担当課

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) および第2次みどりの風吹くまちビジョン
 改定アクションプラン[年度別取組計画]の令和5年度末の進捗状況について

1 練馬区版総合戦略 重要業績評価指標 (KPI) の進捗状況

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められた。

区では、第2次みどりの風吹くまちビジョンを、地方版総合戦略と位置付けている。

地方版総合戦略に基づく取組についてPDCA サイクル (Plan・Do・Check・Action) を通じた効果検証を行うため、「重要業績評価指標 (KPI) ※」を設定しており、今回、目標値 (令和5年度末) に対する進捗状況を取りまとめた。

※重要業績評価指標 (KPI: Key Performance Indicator)

…施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

評価	目標値 (令和5年度末) に対する進捗状況	令和5年度		
		指標数	割合	
A+	計画以上に進んだもの	10	8%	
A	概ね計画どおりのもの	93	78%	
B	遅れや修正が生じたもの	16	13%	
	内訳	(1)まちづくり事業等の進捗状況により予定変更が生じたもの	4	3%
		(2)工事等の進捗状況により予定変更が生じたもの	2	2%
		(3)その他	10	8%
	合計	119	100%	

※割合については、四捨五入しているため、集計値と一致しない場合がある。

2 第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]の進捗状況

第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]については、事業の進捗状況を毎年度、点検・検証して結果を公表しながら取組を進めることとしている。令和5年度は2か年計画の最終年度にあたるため、2年間の総合評価としている。

評価	進捗状況	令和5年度		
		事業数	割合	
A+	計画以上に進んだもの	24	6%	
A	概ね計画どおりのもの	281	73%	
B	遅れや修正が生じたもの	45	12%	
	内訳	(1)まちづくり事業等の進捗状況により予定変更が生じたもの	13	3%
		(2)工事等の進捗状況により予定変更が生じたもの	11	3%
		(3)その他	21	5%
*	短期での評価がなじまないもの	33	9%	
	合計	383	100%	

※割合については、四捨五入しているため、集計値と一致しない場合がある。

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および

第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン [年度別取組計画]

令和5年度末の進捗状況

令和6年(2024年)9月

練馬区

— 目次 —

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和5年度末の目標値に対する進捗状況 … 1

表の見方	…	2
基本目標Ⅰ：子どもたちの笑顔輝くまち	…	3
基本目標Ⅱ：高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	…	6
基本目標Ⅲ：安心を支える福祉と医療のまち	…	8
基本目標Ⅳ：安全・快適、みどりあふれるまち	…	11
基本目標Ⅴ：いきいきと心豊かに暮らせるまち	…	14
基本目標Ⅵ：区民とともに区政を進める	…	17

第2次みどりの風吹くまちビジョン

改定アクションプラン[年度別取組計画]令和5年度末の進捗状況 … 19

表の見方	…	20
戦略計画1：子育てのかたちを選択できる社会の実現	…	21
戦略計画2：子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	…	22
戦略計画3：すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	…	24
戦略計画4：夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	…	24
戦略計画5：高齢者地域包括ケアシステムの確立	…	27
戦略計画6：元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進	…	28
戦略計画7：障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	…	30
戦略計画8：ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	…	31
戦略計画9：感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備	…	33
戦略計画10：コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援	…	34
戦略計画11：地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	…	35
戦略計画12：みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	…	38
戦略計画13：魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり	…	44
戦略計画14：練馬のみどりを未来へつなぐ	…	46
戦略計画15：脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開	…	48
戦略計画16：地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	…	49
戦略計画17：生きた農と共存するまち練馬	…	50
戦略計画18：みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち	…	51
戦略計画19：みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	…	51
戦略計画20：区民協働による住民自治の創造	…	52
戦略計画21：窓口から区役所を変える	…	52
戦略計画22：DX(デジタル・トランス・フォーメーション)の推進	…	53
参 考	：	第2次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs … 55

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和5年度末の目標値に対する進捗状況

【表の見方】

計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
外遊び型子育てのひろば(おひさまぴよぴよ)増設	計8か所 ①	計7か所 ②	— 〔計7か所〕 ③	1か所開設 〔計8か所〕 ④	A ⑤	
練馬こどもカフェの充実	計8か所	計6か所	1か所開始 〔計7か所〕	1か所開始 〔計7か所〕	B	令和6年1月に1か所閉店したため。

① 「目標値」欄

：原則として、令和5年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の目標年次とする場合は、時点を表示しています。

② 「現状値」欄

：原則として、令和3年度末の状況を記載しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

③ 「令和4年度末の実績」欄

：原則として、令和4年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

④ 「令和5年度末の実績」欄

：原則として、令和5年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

⑤ 「目標値に対する進捗状況」

：「目標値に対する進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

- ▶ **A+** …… 計画以上に進んだもの
- ▶ **A** …… 概ね計画どおりのもの
- ▶ **B** …… 遅れや修正が生じたもの

【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められました。

練馬区では、「第2次みどりの風吹くまちビジョン」（平成31年3月策定）および改定アクションプラン（令和4年3月策定）をあわせて、地方版総合戦略と位置付けています。地方版総合戦略に定めた取組について、PDCAサイクル（Plan・Do・Check・Action）を通じた効果検証を行うため、重要業績評価指標（KPI）を設定しました。

※KPI= Key Performance Indicatorの略

基本目標：I 子どもたちの笑顔輝くまち

計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
外遊び型子育てのひろば(おひさまびよびよ)増設	計8か所	計7か所	— 〔計7か所〕	1か所開設 〔計8か所〕	A	
練馬こどもカフェの充実	計8か所	計6か所	1か所開始 〔計7か所〕	1か所開始 〔計7か所〕	B	令和6年1月に1か所閉店したため。
認可保育所の増設	計206所 〔定員17,341人〕 (令和6年4月1日現在)	計197所 〔定員16,780人〕 (令和4年4月1日現在)	9所 (定員485人) 〔計206所〕 〔定員計17,447人※〕 (令和5年4月1日現在)	1所 (定員102人) 〔計207所〕 〔定員計17,767人※〕 (令和6年4月1日現在)	A	
練馬こども園の認定	計27園	計25園	1園認定 〔計26園認定〕	2園認定 〔計28園認定〕	A+	認定数が当初の計画を上回ったため。
保育所等入所希望者受入率	100% (令和6年4月1日現在)	100% (令和4年4月1日現在)	100% (令和5年4月1日現在)	100% (令和6年4月1日現在)	A	

※ 実績は既存園の定員増減を含めた数値

計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
外遊び型子育てのひろば事業(おひさまびよびよ)相談員の配置	計8か所配置	計7か所配置	— 〔計7か所配置〕	1か所配置 〔計8か所配置〕	A	
産後ケア事業の充実	充実 〔利用可能日数(回数)の増〕	実施	充実 〔産後ケア訪問は3日から6日、多胎児は10日に増 母子デイケア7日から12日、多胎児は18日に増〕	実施	A	
ねりま子育て応援アプリの構築	構築	—	検討	構築	A	令和6年4月に運用開始
子ども家庭支援センターの専門職員の増員	増員	心理8人、福祉26人、保健師4人、会計年度任用職員相談員10人	4人増員 増員(心理1人、福祉3人、保健師2人) 減員(会計年度任用職員相談員2人) 〔計心理9人、福祉29人、保健師6人、会計年度任用職員相談員8人〕	6人増員 増員(福祉4人、保健師2人、会計年度任用職員相談員1人) 減員(心理1人) 〔計心理8人、福祉33人、保健師8人、会計年度任用職員相談員9人〕	A	
練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化	連携強化	設置	充実	連携強化	A	
子ども家庭支援センターの相談件数	増加	年間9,532件	年間10,798件	年間13,930件	A	

計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
ねりっこクラブの実施	計52校	計37校	8校 開始 〔計45校〕	7校 開始 〔計52校〕	A	
学童クラブにおける障害児等受入れ体制の充実	充実	障害児受入枠290人 (令和4年4月1日現在)	充実 (障害児受入枠304人) (令和5年4月1日現在)	充実 (障害児受入枠344人) (令和6年4月1日現在)	A	
ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	増加	97.5% (令和4年4月1日現在)	97.6% (令和5年4月1日現在)	97.5% (令和6年4月1日現在)	B	特定の地域で待機児童が想定以上に発生し、ねりっこプラスでも、すべての待機児童を受け入れられなくなったため。

計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
教員用タブレットパソコンの配備	配備	全児童生徒へタブレットパソコンの配備	配備	—	A	令和4年度に配備が完了したため。
英語4技能検定の実施 中学2年生 小学6年生	実施 実施	実施 —	実施 開始	実施 実施	A	
地域未来塾の拡大	拡大	実施 〔79校〕	拡大 (2校) 〔計81校〕	拡大 (2校) 〔計83校〕	A	
ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	増加	87.7%	92.1%	91.5%	A	

基本目標：Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
地域包括支援センターの増設	計27か所	計25か所	2か所増設準備 〔計25か所〕	2か所増設 〔計27か所〕	A	
担当区域見直し	担当区域見直し 〔練馬・大泉圏 域〕	—	担当区域見直し 〔練馬・大泉圏 域〕	—	A	令和4年度に担 当区域を見直した ため。
高齢者在宅生活 あんしん事業の 利用者数	年間2,500人	年間2,059人	年間2,221人	年間2,344人	B	介護施設への 入所等により利 用を終了した方が 増加し、目標値に は届かなかった が、前年度より利 用者は増加した。
もの忘れ検診の 実施	実施	開始	実施 (発送者数 15,659人、受診 者数386人、個別 支援者数78人)	実施 (発送者数 14,677人、受診 者数440人、個別 支援者数145人)	A	
特別養護老人 ホームの施設数	計38施設 〔定員2,878人〕	計34施設 〔定員2,434人〕	4施設※ (327人分) 〔計37施設〕 〔定員2,761人〕	0施設 (0人分) 〔計37施設〕 〔定員2,761人〕	B	国から法人への 土地引渡し(貸 付)が遅れたこと に加え、物価高騰 等の影響で工事 が延期となった ため。
練馬福祉人材育 成・研修セン ターの利用者数	年間3,700人	年間2,969人	年間4,646人	年間5,078人	A+	令和4年度のセ ンター事業の統 合に加え、令和5 年度に研修内容 を充実したため。
地域包括支援セ ンターの相談件 数	増加	年間226,666件	年間217,286件	年間230,652件	A	

※ 1施設は既存施設の増床

計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
就職支援セミナー・職場体験の実施	実施	実施	実施 (セミナー開催数4回、セミナー参加者数81人)	実施 (セミナー開催数4回、セミナー参加者数80人)	A	
はつらつシニア 活躍応援塾の充実	充実 〔参加者数の増加〕	実施 〔参加者数49人〕	充実 〔参加者数65人〕	実施 〔参加者数16人〕	B	令和4年度からオンライン講座を導入し、定員拡大を行ったが、5年度は参加者が減ったため。
「高齢者みんな健康プロジェクト」の充実 個別訪問事業等の充実	充実 〔訪問支援件数の増加〕	開始 〔訪問支援件数406件〕	充実 〔訪問支援件数422件〕	充実 〔訪問支援件数583件〕	A	
街かどケアカフェの充実 常設型出張所跡施設活用、敬老館の機能転換による開設	計6か所	計5か所	1か所開設準備 〔計5か所〕	1か所開設 〔計6か所〕	A	高野台敬老館からの機能転換は、移転先の変更に伴い、開設時期を変更した。
はつらつシニア クラブの参加者数	年間1,800人	年間1,177人	年間1,274人	年間1,266人	B	参加が少ない地域へのチラシ配布を増やすなど周知を充実したが、参加者が伸び悩んだため。
はつらつシニア クラブの実施箇所数	18か所	18か所	計18か所	計18か所	A	
オンラインツールを活用した介護予防・フレイル予防事業の充実	充実 〔参加者数の増加〕	開始 〔年間参加者数958人〕	充実 〔年間参加者数1,756人〕	充実 〔年間参加者数1,819人〕	A	
スマートフォン利用普及啓発・活用支援の充実	充実 〔参加者数の増加〕	開始 〔年間参加者数972人〕	充実 (年間551回実施) 〔年間参加者数2,645人〕	実施 (年間941回実施) 〔年間参加者数5,078人〕	A	
要介護認定率 (第8期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画)	22.8%以下 (令和5年9月末)	21.8% (令和3年9月末)	22.0% (令和4年9月末)	22.0% (令和5年9月末)	A	

基本目標：Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
旧石神井町福祉園用地での重度障害者グループホームと一体となった「多機能拠点整備型」の地域生活支援拠点の整備	旧石神井町福祉園除却工事〔完了〕 関係機関調整・設計	関係機関調整	旧石神井町福祉園 除却設計 運営事業者選定	旧石神井町福祉園除却工事〔完了〕 関係機関調整・設計	A	
練馬光が丘病院における医療型ショートステイの開始	開始	調整	開始	—	A	令和4年度 開始
福祉施設等から一般就労した年間の障害者数	年間210人	年間188人	年間206人	年間213人	A	
就労定着支援事業の利用者数	年間174人	年間138人	年間166人	年間173人	A	
農福連携作業に携わる障害者施設数	計14施設	計12施設	1施設増 〔計13施設〕	1施設増 〔計14施設〕	A	
練馬区障害者の意思疎通の促進と手話言語の普及に関する条例の制定	条例の制定	検討	制定	—	A	令和4年度 条例制定
障害児一時預かり事業の実施	実施 〔利用者数延600人〕	検討	開始 〔利用者数延387人〕	実施 〔利用者数延876人〕	A+	令和4年度に定員枠を工夫し、利用しやすくしたため。

計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実	支援策の充実	養育費確保支援事業の実施	調査の実施	支援策の充実	A	
生活困窮者への相談支援体制の充実	相談支援員計14名	相談支援員計12名	1名増 〔相談支援員計13名〕	1名増 〔相談支援員計14名〕	A	
中3勉強会の実施	年間80回	年間80回	実施 〔年間80回〕	実施 〔年間80回〕	A	
中3勉強会利用者の進路決定率	100%	100%	100%	99.5%	A	208名中207名が進路決定

計画9 感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
練馬区感染症ネットワーク会議の充実	充実	高齢者施設での研修 医療機関等との連絡会実施	実施	充実	A	会議1回開催 (web) 練馬区感染症予防計画策定に係る意見照会 定期的な情報共有
練馬光が丘病院の移転・改築	457床 〔115床増〕	342床	工事 設備整備 開院(115床増) 〔計457床〕	— 〔計457床〕	A	令和4年度開院
慈誠会・練馬高野台病院の整備	218床	工事	工事 設備整備 開院(218床)	— 〔218床〕	A	令和4年度開院
練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備	工事〔一部〕	基本設計 実施設計	実施設計	工事	A	
練馬区医師会医療連携・在宅医療サポートセンターとの連携、事業の検討	実施	実施	実施	実施	A	
人口10万人あたりの一般・療養病床数	人口10万人あたり 354床	人口10万人あたり 288床	人口10万人あたり 332床	人口10万人あたり 333床	B	令和5年度に開院を見込んでいた病院が、6年度開院になるなど、状況に変化があったため。

計画10 コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
健康インセンティブ事業の実施	実施	—	—	実施	A	
練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」コンテンツの充実・アプリ周知の推進	充実	充実	充実	充実	A	
受診環境の整備 インターネット予約システムの導入	実施	導入準備	導入	実施	A	
順天堂練馬病院がん相談支援センターとの連携事業の実施	実施	実施	実施 (がん征圧月間・1回、乳がん月間・1回、がん予防啓発講演会・1回、図書館へのがん冊子配布・3回)	実施 (がん征圧月間・1回、がん予防啓発講演会・1回、図書館へのがん冊子配布・3回、がん相談支援センター周知用動画作成)	A	
「ねりまちてくてくサブリ」の登録人数	26,500人	19,910人	22,863人	25,942人	A	今後、健康づくりに関する情報発信を充実する。

基本目標：Ⅳ 安全・快適、みどりあふれるまち

計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
防災まちづくり推進地区における新防火規制区域の指定	指定 〔3地区〕	合意形成	指定 〔3地区〕	— 〔3地区〕	A	
一般緊急輸送道路沿道建築物等の耐震改修件数	計49件	計29件	3件 〔計32件〕	7件 〔計39件〕	B	建設資材の高騰等に伴い、改修費用等の負担が増えたため。
総合治水計画に基づく雨水浸透施設の設置工事の実施	計8か所	計4か所	2か所 〔計6か所〕	2か所 〔計8か所〕	A	
個別避難計画の作成	作成	検討	検討・作成	作成	A	
地域別防災マップの作成	計9地区作成	計3地区作成	4地区作成 〔計7地区作成〕	3地区作成 〔計10地区作成〕	A+	令和4年度に、隣接する2地区(2町会)合同でマップを作成したため。
防災訓練年間参加者数	50,000人	23,868人	62,766人	82,085人	A+	新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、コロナ前に近い形での実施が可能となったため。また、区民防災組織等の訓練が再開したため。
地域防災力の向上、安全・安心な地域づくりに対する満足評価	増加	61.2%	50.8%	65.4%	A	

計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
都市計画道路の整備着手率	約7割	約6割	約6割	約7割	A	
西武新宿線連続立体交差事業および側道整備事業(東京都施行)事業認可に向けた調整	調整	都市計画決定	調整事業着手に向けた準備	調整事業認可(東京都)	A	
西武新宿線側道整備事業(練馬区施行)事業認可	設計事業認可	都市計画決定	測量	設計事業認可	A	
みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進	再編〔保谷・北町・氷川台ルート〕	再編に向けた調整〔保谷・大泉・南大泉ルート〕	再編〔保谷・北町・氷川台ルート〕	検討	A	
みどりバスの乗車人数	年間950,000人	年間878,354人	年間995,679人	年間1,122,341人	A+	保谷ルートの再編による利便性向上などにより、目標値を大きく上回った。

計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
上石神井駅周辺地区のまちづくり 駅前のまちづくり	事業計画検討支援 権利者組織の設立	事業計画検討	事業計画検討 設立準備	事業計画検討 設立準備	B	権利者組織の設立に向けて丁寧に進めているため
大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり (仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり	事業計画検討	事業手法検討	事業手法検討	事業手法検討 権利者による協議会の設立準備	B	事業計画の検討を丁寧に進めているため。
石神井公園駅周辺地区のまちづくり 南口西地区市街地再開発事業	再開発事業施行支援	組合設立認可申請の調整	組合設立(事業計画)認可	再開発事業施行支援	A	
「駅周辺のまちづくり」の施策に対する満足評価	増加	52.0%	50.4%	53.8%	A	

計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
稲荷山公園の拡張・整備の着手	関係機関調整実施計画策定	関係機関調整基本計画策定	関係機関調整検討・調査	関係機関調整検討・調査	B	計画の検討を丁寧に進めているため。
大泉井頭公園の拡張・整備の着手	関係機関調整基本計画策定	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整検討・調査	B	計画の検討を丁寧に進めているため。
特色ある公園等の整備	4か所	—	1か所 〔計1か所〕	3か所 〔計4か所〕	A	
重要な樹林地の保全 都市計画決定	計9か所	計6か所	1か所 〔計7か所〕	2か所 〔計9か所〕	A	
個人のみどりを地域で守る活動の拡充	本格実施	モデル事業実施〔3か所〕	モデル事業実施〔6か所〕	本格実施	A	
「みどりの保全と創出」の施策に対する満足評価	増加	76.0%	70.7%	76.8%	A	

計画15 脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
新たな環境基本計画の策定	策定	策定準備	計画の検討	策定・推進	A	
区民・事業者等との協働による環境教育・啓発の推進	充実	実施	充実	充実	A	
地域コジェネレーションの導入・運用	導入計2か所	導入計1か所	導入1か所 〔導入計2か所〕	運用 〔導入計2か所〕	A	
環境に配慮した電力調達の拡大	拡大	小中学校98校 区立施設63施設	一部中止 〔小中学校 98校 区立施設 3施設〕	一部中止 〔小中学校 20校 区立施設 3施設〕	B	物価高騰により小売電力の市場が安定しておらず、入札を見合わせたため。
「エネルギー政策の展開」の施策に対する満足評価	増加	49.0%	37.1%	50.1%	A	

基本目標：V いきいきと心豊かに暮らせるまち

計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
創業セミナーの実施	実施	実施 〔実施回数5回〕	実施 〔実施回数5回〕	実施 〔実施回数5回〕	A	
若者向け創業セミナーの実施	実施	実施 〔実施回数1回〕	実施 〔実施回数1回〕	実施 〔実施回数1回〕	A	
デジタル化相談の実施	実施	—	開始	実施	A	相談件数 延べ44件
商談交流会の充実	年3回実施	年1回実施	年3回実施	年3回実施	A	
空き店舗活用支援事業の実施	実施	商店街空き店舗実態調査実施	利用促進	実施	A	5事業者採択
練馬ビジネスサポートセンターを利用した創業者数	増加	年間46人	年間51人	年間55人	A	

計画17 生きた農と共存するまち練馬

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
全国都市農業フェスティバルの開催	開催	—	開催準備	開催	A	
生産緑地貸借制度を活用した農地保全	貸借件数計22件	貸借件数計18件	3件 〔計21件〕	2件 〔計23件〕	A+	2か年で4件貸借予定のところ、5件の貸借だったため。
認定農業者・都市型認定農業者の新規認定	計37経営体	計31経営体	4経営体 〔計35経営体〕	0経営体 〔計35経営体〕	B	農業委員会だより等を用いた周知や個別訪問等による相談を実施したが、申請に至らなかったため。
練馬果樹あるファームの開設・拡充支援	計40件	計30件	5件 〔計35件〕	3件 〔計38件〕	B	全農業者に対して周知を行ったが、申請に至らず、2か年で10件の開設・拡充支援予定のところ、8件だったため。
認定農業者・都市型認定農業者のうち農業収入が増えた農業者数	増加	年間76人	年間73人	年間74人	B	高齢等の理由により、認定農業者・都市型認定農業者が減少したため。

計画18 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
美術館再整備基本構想に基づく設計	設計	構想の策定	設計者選定設計	設計	A	
真夏の音楽会の実施	実施	実施	実施	実施	A	
練馬薪能の実施	実施	実施	実施	実施	A	
映像文化事業の実施	実施	「映像∞文化のまち構想」策定映像文化イベントの実施	実施	実施	A	
真夏の音楽会、練馬薪能の来場者数	年間1,350人	年間709人	年間1,808人	年間2,442人	A+	練馬文化センターの改修に伴い、会場を変更した。

計画19 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
石神井松の風文化公園におけるスポーツ施設の整備	基本設計	整備内容決定	調整	基本設計	A	
誰もがスポーツを楽しめる取組の地域展開	実施	実施	実施	実施	A	令和5年11月29日、障害者が参加する「ボッチャ交流大会」を初めて開催した。
練馬こぶしハーフマラソンの開催	実施	中止	実施	実施	A	
誰もがスポーツを楽しめる取組の地域展開参加者数	増加	年間4,220人	年間4,013人	年間4,434人	A	令和5年11月29日、障害者が参加する「ボッチャ交流大会」を初めて開催した。

基本目標：VI 区民とともに区政を進める

計画20 区民協働による住民自治の創造						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
町会・自治会のデジタル活用支援	実施	—	実施	実施	A	
町会・自治会の加入促進	実施	実施	実施	実施	A	
「練馬つながるフェスタ」の地域開催	実施 〔6か所〕	実施 〔6か所〕	実施 〔6か所〕	実施 〔6か所〕	A	
「つながるカレッジねりま」の充実	充実 〔7コース〕	実施 〔6コース〕	充実 〔7コース〕	実施 〔7コース〕	A	
「つながるカレッジねりま」の修了者数	計315名	計145名	計253名	計366名	A	

計画21 窓口から区役所を変える						
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績	令和5年度末の実績	目標値に対する進捗状況	備考
窓口情報提供システムの拡大	計19か所	計18か所	1か所導入 (収納課) 〔計19か所〕	導入済みの窓口 に機器増設 (戸籍住民課)	A	
各種証明書の発行手数料へキャッシュレス決済導入	実施	検討	導入 (11か所導入)	実施	A	11か所の窓口で実施
Web口座振替受付サービスの拡大	拡大 〔住民税ほか4公金〕	導入 〔国民健康保険料〕	拡大 〔住民税ほか4公金〕	実施	A	
おくやみコーナーの設置	設置	検討	設置	—	A	令和4年度に設置済み
窓口情報提供システムへのアクセス数	増加	年間1,915,392件	年間3,329,704件	年間2,556,291件	A	

計画22 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の 実績	令和5年度末の 実績	目標値に 対する進 捗状況	備考
AI・RPA等の活用	拡充	拡充	拡充	拡充	A	
DX推進方針の策定	策定	検討	策定	—	A	令和4年度 策定
専門技術員の増員	計2名	計1名	1名増 〔計2名〕	2名増 〔計4名〕	A+	DXを今後更に 前へ進めるた め、令和5年度 に2名増員し た。
デジタル人材育成プログラムの実施	実施	検討	検討	実施	A	
手続きのオンライン化の割合	増加	19.1%	19.9%	23.9%	A	
電子申請利用件数(東京共同電子申請・届出サービス)	増加	52,428件	65,660件	19,923件	A+	電子申請を、 より操作性・安 全性に優れた 「LoGoフォー ム」に移行した ことにより、電 子申請利用件数 が大幅に増加し た。 LoGoフォーム による電子申請 利用件数約 64,000件〔計約 84,000件〕

第2次みどりの風吹くまちビジョン

改定アクションプラン

[年度別取組計画]

令和5年度末の進捗状況

【表の見方】

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現							
取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 家庭での子育て支援サービスの充実							
①子育てのひろば事業							
	子育てのひろば 計28か所 ①	計26か所 ②	1か所開設 ③	1か所開設 ④	1か所開設 (計27か所) ⑤	B	令和4年度に1か所閉室したため。
	外遊型子育てのひろば (おひさまびびよ) 計8か所	計7か所	—	1か所開設	1か所開設 (計8か所)	A	

① 令和5年度目標

： 「第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]」に記載されている策定時の内容が記載されています。

② 令和3年度末の現況

： 各事業の令和3年度末時点での取組実績を記載しています。

③ 令和4年度末の実績

： 各事業の令和4年度末時点での取組実績を記載しています。

④ 令和5年度

： 当初計画

「第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]」に記載されている令和5年度を取組内容を記載しています。

： 実績

各事業の令和5年度末時点での取組実績を記載しています。

⑤ 進捗状況

： 「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。なお、令和5年度は2か年計画の最終年度にあたるため、2年間の総合評価としています。

A+ 計画以上に進んだもの

A 概ね計画どおりのもの

B 遅れや修正が生じたもの

※ 道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「*」を記載しています。

I 子どもたちの笑顔輝くまち

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 家庭での子育て支援サービスの充実							
	①子育てのひろば事業						
	子育てのひろば 計28か所	計26か所	1か所開設	1か所開設	1か所開設 (計27か所)	B	令和4年度に1か所閉室したため。
	外遊び型子育てのひろば (おひさまぴよぴよ) 計8か所	計7か所	—	1か所開設	1か所開設 (計8か所)	A	
	②発達に不安のある親子のひろば事業 (のびのびひろば)						
	月2回実施(5か所)	月2回実施(4か所) 月1回または2回実施 (1か所)	月2回実施 (5か所)	実施	月2回実施 (5か所)	A	
	③大きな公園などを活用した外遊び事業の実施						
	実施	実施 (年4回)	実施	実施 (年4回)	A		
	④乳幼児一時預かり事業						
	区西部地域への開設に向けた調整	—	調整	調整	調整	A	
	キャッシュレス決済導入	検討	準備	導入	導入	A	
⑤ファミリーサポート事業 軽度障害児受入れ実施							
実施	実施 (延1,242人)	実施	実施 (延1,677人)	A			
2 練馬こどもカフェの充実							
	練馬こどもカフェ 計8か所	計6か所	1か所開始	1か所開始	1か所開始 (計7か所)	B	令和6年1月に1か所閉店したため。
	自主運営型練馬こどもカフェの実施	—	試行・検証 (2か所)	実施	実施 (2か所)	A	
3 保育サービスの充実							
(1) 保育所の拡充	【認可保育所】 計206所 (定員17,341人)						
	計197所 (定員16,780人)	9所 (定員485人) 【計206所】 【定員計17,447人】	検討・整備	1所 (定員102人) 【計207所】 【定員計17,767人】	A	実績は既存園の定員増減を含めた数値	
	① 延長保育 計176所	計157所	8所開始	11所開始	13所開始 【計178所】	A+	令和5年度から既存私立園で開始。 私立園11所 委託園2所
② 上石神井第三保育園の改築による定員増	解体工事	工事 (遅延)	工事	工事 (遅延)	B	都営住宅の建設工事が遅れたため。	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2) 障害児保育および医療的ケアの充実	医療的ケア児への新支援方針の策定、実施【戦略計画4-1の再掲】	現行方針の検証	策定延期	実施	策定・実施	A (再掲)	
	私立保育所等における障害児受入数の拡大	開始	拡大	拡大	拡大	A	令和5年度(95園 218名) 令和4年度(78園 168名)
	医療的行為を必要とする児童への医療的ケアの充実	実施	充実	実施	充実	A+	令和5年度(5園 5名) 令和4年度(4園 4名) 令和3年度(2園 2名)

4 「練馬こども園」の充実

練馬こども園計27園	計25園	1園認定	1園認定	2園認定(計28園)	A+	認定数が当初の計画を上回ったため。
区立幼稚園3園の練馬こども園化	検討	検討	検討	検討	A	

5 ICTを活用した保育関連サービスの拡充

保育園入園申請のオンライン手続の導入	検討	検討	実施	導入・実施	A		
保育所のICT化推進							
区立園(直営)のICT導入	導入準備	導入	実施	実施	A	令和5年度当初より直営園32園で運用、実施。	
区立園(委託)のICT導入	19園で導入	5園で導入	4園で導入	4園で導入	A+	2か年で7園導入予定のところ、9園導入したため。	
私立園等へのICT導入補助	実施	実施	—	実施	A	新設園に補助を実施したため。	

戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 乳幼児親子の身近な相談場所の拡充							
①外遊び型子育てのひろば事業(おひさまびよびよ)(8か所) 相談員の配置計8か所		計7か所配置	—	1か所配置	1か所配置(計8か所)	A	
	②児童館学童クラブ室を活用した子育てひろば(にこにこ)(17か所) 相談員の配置計6か所	計2か所配置	2か所配置	2か所配置	2か所配置(計6か所)	A	
		月2回実施(5か所)	月2回実施(4か所) 月1回または2回実施(1か所)	月2回実施(5か所)	実施	月2回実施(5か所)	A (再掲)

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 成長発達に関わる相談サポート体制の充実							
	① 妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	実施	実施 (5,443人)	実施	実施 (5,698人)	A	
	産後ケア事業の充実	実施	充実	実施	実施	A	
	② 保健相談所の相談体制の充実	心理相談員の配置 (6名)	増員(2名) 相談体制の充実	実施	実施	A	令和4年度に引き続き、6保健相談所合計で8名の体制とした。
3 母子健康電子システムの運用							
	母子健康電子システムの運用	母子健康電子システムの構築 ねりますくすくアプリの開始	運用	運用	運用	A	
4 ねりま子育て応援アプリの導入							
	ねりま子育て応援アプリの構築	—	検討	構築	構築	A	令和6年4月に運用開始
5 児童相談体制「練馬区モデル」の進化							
	① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実						
	虐待の再発防止等支援事業の実施	—	開始	実施	実施	A	
	地域子ども家庭支援センター分室(上石神井)の新設工事(一部)	—	工事 (遅延)	工事	工事 (遅延)	B	都営住宅の建設工事が遅れたため。
	施設型子どもショートステイ事業等の充実	実施	充実(乳児)	更なる充実に向けた検討	更なる充実に向けた検討	A	
	家庭型子どもショートステイ事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	
	専門職員の増員	心理8人、福祉26人、 保健師4人、 会計年度任用職員 相談員10人	増員 (4人)	増員	増員 (6人)	A	増員(福祉4人、保健師2人、 会計年度任用職員相談員1人) 減員(心理1人)
	② 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進						
	練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化	設置	充実	充実	充実	A	
〈都による児童相談所の設置〉							
	東京都練馬児童相談所の設置工事	調整	設計	工事	工事	A	

戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 ねりっこクラブの全小学校での実施							
	ねりっこクラブの実施計52校	計37校	8校 開始	7校 開始	7校 開始 (計52校)	A	
	夏休み居場所づくり事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	
2 障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実							
	医療的ケア児への新支援方針の策定、実施【戦略計画4-1の再掲】	現行方針の検証	策定延期	実施	策定・実施	A (再掲)	
	障害児等受入れ体制の充実	障害児受入枠290人	充実 (304人)	充実	充実 (344人)	A	人数は令和6年4月1日時点
3 キッズ安心メールの利用拡大							
	キッズ安心メールの全小学校ひろば室への設置 計65校設置	計46校設置	10校設置	9校設置	9校設置 (計65校)	A	全小学校のひろば室に設置完了

関連する事業

1 児童館の機能の見直し

	①中学生・高校生向け事業の充実	実施	充実	充実	充実	A	
	②児童館学童クラブ室を活用した子育てひろば(にこにこ)(17か所)【戦略計画2-1の再掲】 相談員の配置 計6か所	計2か所配置	2か所配置	2か所配置	2か所配置 (計6か所)	A (再掲)	
	③出前児童館の充実	実施	充実	充実	充実	A	

戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 支援が必要な子どもたちへの取組の充実							
(1)不登校対策の充実	不登校対策の見直し	実態調査 (追跡調査)	実態調査 (支援環境調査) 分析	見直し	見直し	A	令和5年8月、「練馬区教育委員会不登校対策方針」改定
	ICTを活用した相談・学習支援の実施	一部実施	開始	実施	実施	A	
(2)学習支援事業「中3勉強会」の実施	中3勉強会 (7か所) 年間80回	年間80回	実施 (年間80回)	実施	実施 (7か所) (年間80回)	A	
(3)学校等における医療的ケア児への新たな支援方針の策定	医療的ケア児への新支援方針の策定、実施	現行方針の検証	策定延期	実施	策定・実施	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(4) ヤングケアラーへの支援の充実	実態調査の実施	一部実施	実施	実施	実施	A	
	啓発、研修の実施	一部実施	実施	実施	実施	A	
	相談・支援体制の充実	検討	検討・充実	実施	実施	A	
2 教育の質の向上							
(1) ICTを活用した教育内容の充実	教員全体のICT活用能力の向上	実施	実施	実施	実施	A	
	教育ネットワーク回線の充実	実施	充実	—	—	A	令和4年度に充実したため。
	教員用タブレットパソコンの配備	全児童生徒へタブレットパソコンの配備	配備	—	—	A	令和4年度に配備が完了したため。
	デジタル教科書の導入に向けた検討	—	検討	検討	一部導入	A+	令和5年度に一部の教科でデジタル教科書の利用を開始したため。
(2) 学校図書館管理員の全校配置	学校図書館管理員の配置	配置	全校配置	—	—	A	令和4年度に配置が完了したため。
(3) 小中学校の改築等の推進	① 関町北小学校 工事(完了)	工事	工事(一部)	工事	工事(完了)	A	
	② 上石神井北小学校 工事(一部)	実施設計 工事	工事(一部)	工事	工事(一部)	A	
	③ 旭丘小学校 旭丘中学校 工事(一部)	実施設計	実施設計(完了)	工事	工事(一部)	A	
	④ 向山小学校 実施設計	—	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(一部)	A	
	⑤ 田柄中学校 実施設計	—	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(一部)	A	
	⑥ 練馬東小学校 基本設計	—	—	基本設計	基本設計(完了)	A	
	⑦ 豊溪小学校 基本設計	—	—	基本設計	基本設計(完了)	A	
	⑧ 石神井南中学校 長寿命化改修設計	—	—	設計	基本設計(完了)	A	
(4) 小中学校体育館の空調設備の整備	設置完了 計73校	計41校	16校	16校	18校 (計75校)	A+	豊溪小学校、上石神井中学校に前倒して空調設備を整備したため。
(5) 小中学校トイレの改修	工事完了 計24校	計13校	5校	6校	5校 (計23校)	B	大泉第一小学校の入札不調により令和6年度に工事を延期したため。
(6) 区立学校の適正配置	新たな基本方針の検討	検討	検討	検討	策定	A+	学校施設管理実施計画に合わせ、新たな基本方針を策定したため。

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(7) 小中一貫教育の推進	① 小中一貫教育の取組プログラムの作成	研究・実践	検証	作成	作成	A	
	② 旭丘・小竹地域における施設一体型小中一貫教育校の整備						
	地域との調整	調整	調整	調整	調整	A	
	工事	実施設計	実施設計	工事	工事	A	
(8) 若手教員の育成の強化	若手教員研修の充実	実施	充実	実施	実施	A	教育アドバイザーによる訪問型研修(初年次)年3回(2年次)年2回(3年次)年1回
	教育アドバイザーの配置拡大	配置	拡大	拡大	拡大	A	(R4)11名から(R5)12名
(9) 教員の働き方改革	① 教員サポート人材の配置拡大	配置	拡大	拡大	拡大	A	スクール・サポート・スタッフ(R4)110名から(R5)123名 副校長補佐(R4)58名から(R5)92名
	② 部活動指導員の配置拡大	配置	拡大	拡大	拡大	A	(R4)8名から(R5)13名
(10) 英語教育の充実	英語4技能検定の実施 中学2年生	実施	実施	実施	実施	A	
	小学6年生	—	開始	実施	実施	A	
	夏季イングリッシュキャンプの実施	検討	試行	実施	実施	A	
3 家庭や地域と連携した教育の推進							
(1) 家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進	① 地域と協働した学校運営	検討	検証	検証	検証	A	
	② 地域未来塾の拡大	実施(79校)	拡大(2校)	拡大	拡大(2校)	A	
	③ 農業者と連携した体験学習の充実	実施	充実	充実	充実	A	令和6年3月、農業者と連携した教育活動をまとめたリーフレット「練馬区 農業×教育」を作成し、全小中学校に配布した。
(2) 校外学習の見直し・充実	新方針に基づく校外学習の実施	方針の策定	実施	実施	実施	A	
	夏季イングリッシュキャンプの実施【戦略計画4-2の再掲】 中学1年生	検討	試行	実施	実施	A(再掲)	
	農業者と連携した体験学習の充実【戦略計画4-3の再掲】 小学生	実施	充実	充実	充実	A(再掲)	令和6年3月、農業者と連携した教育活動をまとめたリーフレット「練馬区 農業×教育」を作成し、全小中学校に配布した。
(3) 学校安全対策の拡充	学校、保護者、地域との連携を強化した対策の実施	実施	実施	実施	実施	A	
4 小学校就学前からの切れ目のない取組を展開							
(1) 幼保小連携の推進	「ねりま接続プログラム」の改定	実施	検討	改定	改定	A	
(2) 家庭教育支援事業の実施	児童生徒用タブレット等を活用した情報発信	検討	開始	実施	実施	A	

Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 地域包括支援センターの増設・移転・担当区域見直し							
	地域包括支援センターの増設・移転・担当区域見直し						
	計27か所	計25か所	2か所増設準備	2か所増設	2か所増設	A	
	1か所移転準備	—	—	1か所移転準備	1か所移転準備	A	移転先や移転時期が変更となった。
	担当区域見直し (練馬・大泉圏域)	—	担当区域見直し (練馬・大泉圏域)	—	—	A	令和4年度に担当区域を見直したため。
2 地域における見守り体制・在宅療養ネットワークの強化							
(1)ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の実施	① 訪問支援員による個別訪問支援の実施	強化	実施	実施	実施	A	見守り実人数 14,815人
	② ひとり暮らし高齢者等実態調査の実施	実施・検証	実施	実施	実施	A	対象者数 24,639人 回収数 21,212人 回収率 86.1%
(2) 高齢者見守りの推進	① 高齢者在宅生活あんしん事業利用者 年間2,500人	年間2,059人	年間2,221人	年間2,500人	年間2,344人	B	介護施設への入所等により利用を終了した方が増加し、目標値には届かなかったが、前年度より利用者は増加した。
	② 見守りICT機器の利用の促進						
	位置情報提供システム(GPS)利用料助成	実施	実施	実施	実施	A	
	見守りICT機器活用事例紹介講座の開催	—	検討・開始	実施	実施	A	
(3) 在宅療養ネットワークの構築	多職種連携会議等の実施	実施	実施	実施	実施	A	
(4) 認知症高齢者への支援の充実	もの忘れ検診の実施	開始	実施	実施	実施	A	発送者数 14,677人 受診者数 440人 個別支援者数 145人
	チームオレンジ活動の実施(認知症サポーターの活用)	実施	実施	実施	実施	A	
3 特別養護老人ホーム等の施設整備・在宅サービスの充実							
(1) 特別養護老人ホーム等の施設の整備	① 特別養護老人ホーム 計38施設 (定員2,878人)	計34施設 (定員2,434人)	4施設※ (327人分) ※1施設は既存施設の増床	1施設 (129人分)	0施設 (0人分)	B	国から法人への土地引渡し(貸付)が遅れたことに加え、物価高騰等の影響で工事が延期となったため。(計37施設 定員2,761人)
	② 短期入所生活介護(ショートステイ) 計43施設 (定員452人)	計39施設 (定員388人)	4施設※ (39人分) ※1施設は既存施設の増床	1施設 (13人分)	0施設 (0人分)	B	国から法人への土地引渡し(貸付)が遅れたことに加え、物価高騰等の影響で工事が延期となったため。(計42施設 定員427人)
	③ 都市型軽費老人ホーム 計17施設 (定員330人)	計14施設 (定員270人)	2施設 (40人分)	1施設 (16人分)	0施設 (0人分)	B	国から法人への土地引渡し(貸付)が遅れたことに加え、物価高騰等の影響で工事が延期となったため。(計16施設 定員310人)

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2) 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備【戦略計画9-3の一部再掲】	工事(一部)	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	A (再掲)	
(3) 在宅サービスの充実	① グループホーム 計40か所 (定員698人)	計37か所 (定員644人)	2か所 (36人分)	1か所 (18人分)	0か所 (0人分)	B	設計を変更し、令和6年8月の開設となったため。 (計39か所 定員680人)
	② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 計16か所	計13か所	2か所	2か所	1か所 (計16か所)	A	令和5年度に開設を予定していた1か所は、令和4年度に前倒して開設。
	③ 看護小規模多機能型居宅介護 計9か所 (定員257人)	計6か所 (定員170人)	2か所 (58人分)	1か所 (29人分)	0か所 (0人分)	B	設計を変更し、令和6年8月の開設となったため。 (計8か所 定員228人)
(4) 住まい確保支援事業の充実	住まい確保支援事業 伴走型支援の実施	実施	実施	実施	実施	A	
(5) 介護人材の確保・育成・定着	① 練馬福祉人材育成・研修センター事業と練馬障害福祉人材育成・研修センター事業の統合	統合準備	統合	—	—	A	令和4年度に統合が完了したため。
	② 介護人材の確保・育成・定着						
	練馬福祉人材育成・研修センターの利用者 年間 3,700人	年間 2,969人	年間 4,646人	年間 3,700人	年間 5,078人	A+	令和4年度のセンター事業の統合に加え、令和5年度に研修内容を充実したため。
	区独自の介護従事者養成研修の修了者 年間 240人	年間 122人	年間 165人	年間 240人	年間 148人	B	研修申込者数が減少したため。
	元気高齢者による介護施設業務補助事業【戦略計画6-3の再掲】 対象施設の拡大	実施	実施 対象施設の拡大	実施	実施	A (再掲)	37施設 特養 27施設 認知症高齢者グループホーム 3施設 老健 3施設 デイサービス 4施設
	資格助成の利用者 年間 320人	年間 297人	年間 331人	年間 320人	年間 321人	A	
外国人介護職員向け支援	中止	実施	実施	実施	実施	A	

戦略計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 「シニアセカンドキャリア応援プロジェクト」の充実							
	就職支援セミナー・職場体験の実施	実施	実施	実施	実施	A	セミナー開催数 4回 セミナー参加者数 80人
	シニアセカンドキャリア応援事業の充実	実施	充実	実施	実施	A	セミナー開催数 2回 セミナー参加者数 29人
2 「はつらっシニア応援プロジェクト」の充実							
	はつらっシニア活躍応援塾の充実	実施	充実	実施	実施	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 元気高齢者介護施設業務補助事業の拡充							
	元気高齢者による 介護施設業務補助 事業 対象施設の拡大	実施	実施 対象施設の拡大	実施	実施	A	37施設 特養 27施設 認知症高齢者 グループホーム 3施設 老健 3施設 デイサービス 4施設
4 「高齢者みんな健康プロジェクト」の充実							
	個別訪問事業等の充実	開始	充実	充実	充実	A	
	講座・教室事業の開催	開始	実施	実施	実施	A	244回実施
5 区独自の介護予防事業の充実							
(1) 街かどケア カフェの充実	① 常設型 出張所跡施設活 用、敬老館の機能 転換による開設 計6か所	計5か所	1か所開設準備	1か所開設 1か所開設準備	1か所開設 1か所開設準備	A	高野台敬老館からの機能 転換は、移転先の変更に伴 い、開設時期を変更した。 (計6か所開設)
	② 地域サロン型 計31か所	計25か所	3か所増	3か所増	4か所増 (計32か所)	A+	障害者支援団体をはじめ、 4団体との協議が整ったた め。
	③ 出張型 区立施設等での実 施	実施	実施	実施	実施	A	
(2) はつらつシ ニアクラブの充 実	参加者数 年間1,800人 ／36回	年間1,177人 ／35回	年間1,274人 ／36回	年間1,800人 ／36回	年間1,266人 ／36回	B	参加が少ない地域へのチャ ン配布を増やすなど周知を 充実したが、参加者が伸び悩 んだため。
	実施箇所数 計18か所	計18か所	計18か所	計18か所	計18か所	A	
(3) 主体的に取 り組む介護予防	① 練馬区オリジナル 三体操の普及のため のボランティア育成 事業の充実	練馬区オリジナル 三体操の普及・ボラン ティア育成事業の実施	新規登録者数の 増加	新規登録者数の 増加	新規登録者数の 増加	A	ボランティア団体への新規 登録者数27名増加
	② リハビリ専門職 派遣 年間65団体	年間19団体	年間42団体	年間65団体	年間41団体	B	新型コロナウイルスの影響 は、回復傾向であるものの、 活動を終えた団体も多くあ り、実績が伸び悩んだため。
	③ 介護予防・生活支 援サービス 利用者数 年間5,960人	年間5,176人	年間5,403人	年間5,960人	年間5,866人	A	
(4) オンライン ツールを活用し た介護予防・フ レイル予防事業 の充実	介護予防・フレイル予 防事業の充実	開始	充実	充実	充実	A	
6 デジタル格差解消を目指した取組の推進							
	スマートフォン利用普及 啓発・活用支援の充実	開始	充実	実施	実施	A	

Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 重度障害者への支援の充実							
(1)住まいの確保	旧石神井町福祉園用地での重度障害者グループホームの整備 関係機関調整・設計	関係機関調整	旧石神井町福祉園除却設計 運営事業者選定	旧石神井町福祉園除却工事 関係機関調整・設計	旧石神井町福祉園除却工事(完了) 関係機関調整・設計	A	
	中軽度障害者グループホーム 60室整備 計677室	240室整備 計617室	80室 (純増分は46室)	30室	99室 (純増分は49室) (計712室)	A+	民間事業者から計画以上の提案があり、目標値を超える実績となったため。
(2)医療的ケアに対応したショートステイの開始	練馬光が丘病院における医療型ショートステイの開始	調整	開始	—	—	A	令和4年度 開始
	その他施設との調整	—	調整	調整	調整	A	
(3)共生型サービスを活用したショートステイの充実	計2事業所 (1事業所増)	1事業所	検証	1事業所増	調整	B	事業者との協議を踏まえ、実施先を変更したため(令和7年度中に開設予定)。
(4)日中活動の場・福祉園の整備	Leaves練馬高野台の開設	実施設計 工事(一部)	工事 開始	—	—	A	令和4年度 開始
(5)居宅訪問型児童発達支援事業の実施	居宅訪問型児童発達支援事業の実施	充実	実施	実施	実施	A	
(6)地域生活支援拠点の整備	① 障害者地域生活支援センターを中心とした「面的整備型」	充実	実施	実施	実施	A	
	② 重度障害者グループホームと一体となった「多機能拠点整備型」						
	旧石神井町福祉園用地での整備 関係機関調整・設計【戦略計画7-1の再掲】	関係機関調整	旧石神井町福祉園除却設計 運営事業者選定	旧石神井町福祉園除却工事 関係機関調整・設計	旧石神井町福祉園除却工事(完了) 関係機関調整・設計	A (再掲)	
2 就労支援の充実・農福連携の推進							
	① 福祉施設等から一般就労した年間の障害者数 年間 210人	年間188人	年間206人	年間 210人	年間 213人	A	
	② 就労定着支援事業の利用者数 年間 174人	年間138人	年間 166人	年間 174人	年間 173人	A	
	③ 農福連携の推進						
	農福連携作業に携わる障害者施設数 計14施設	計12施設	1施設増	1施設増	1施設増 (計14施設)	A	
福祉連携農園の検討	検討	検討	検討	検討	A		
④ 経営コンサルタント派遣事業の実施	検討	検討	開始	実施	実施	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 障害特性に応じたきめ細やかな対応							
(1) 練馬区障害者の意思疎通の促進と手話言語の普及に関する条例の制定および意思疎通支援事業の充実	条例の制定	検討	制定	—	—	A	令和4年度 条例制定
	意思疎通支援事業の充実	—	実施	充実	充実	A	
(2) 精神障害者等への支援の充実	① 地域理解の促進と居場所に関する情報の発信	検討	開始	充実	充実	A	
	② 長期入院患者等の地域移行・定着の支援	調査	関係機関会議設置・支援検討	開始	開始	A	
(3) 高齢化等に対応するための福祉作業所等の機能の見直し	福祉作業所における生活介護事業の開始	検討調整	1か所開始 1か所調整	1か所調整	1か所調整	A	
(4) 保育所等訪問支援事業の実施	保育所等訪問支援事業の実施	充実	実施	実施	実施	A	
(5) 障害児一時預かり事業の実施	障害児一時預かり事業の実施	検討	開始 (利用者数延387人)	実施 (利用者数延600人)	実施 (利用者数延876人)	A+	令和4年度に定員枠を工夫し、利用しやすくしたため。
	相談事業等のオンライン化	検討	開始	実施	実施	A	
(6) 介護人材の確保・育成・定着【戦略計画5-3の再掲】	練馬福祉人材育成・研修センター事業と練馬障害福祉人材育成・研修センター事業の統合	統合準備	統合	—	—	A (再掲)	令和4年度に統合が完了したため。

戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実							
	支援策の充実	養育費確保支援事業の実施	調査の実施	支援策の充実	支援策の充実	A	
2 生活困窮者への相談支援体制の充実							
	支援体制の強化 相談支援員計14名	相談支援員計12名	1名増	1名増	1名増 (計14名)	A	
	石神井庁舎での相談・アウトリーチ相談の実施	—	開始	実施	実施	A	石神井地域における相談44回 延75名 自宅等へ訪問しての相談延254名 支援機関等への同行支援延531名

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 学習支援事業「中3勉強会」の実施【戦略計画4-1の再掲】							
	中3勉強会 (7か所) 年間80回	年間80回	実施 (年間80回)	実施	実施 (7か所) (年間80回)	A (再掲)	
4 生活保護受給世帯に対する自立支援の実施							
	生活保護受給世帯に 対する自立支援の実施	充実	実施	実施	実施	A	
5 児童相談体制「練馬区モデル」の進化【戦略計画2-5の再掲】							
	① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実						
	虐待の再発防止等 支援事業の実施	—	開始	実施	実施	A (再掲)	
	地域子ども家庭 支援センター分室 (上石神井)の 新設工事(一部)	—	工事 (遅延)	工事	工事 (遅延)	B (再掲)	都営住宅の建設工事が遅 れたため。
	施設型子どもショールーム 等事業等の充実	実施	充実(乳児)	更なる充実に向けた検討	更なる充実に向けた検討	A (再掲)	
	家庭型子どもショールーム 等事業の実施	実施	実施	実施	実施	A (再掲)	
	専門職員の増員	心理8人、福祉26人、 保健師4人、 会計年度任用職員 相談員10人	増員 (4人)	増員	増員 (6人)	A (再掲)	増員(福祉4人、保健師2 人、会計年度任用職員相談 員1人) 減員(心理1人)
	② 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進						
	練馬区虐待対応拠点 における都児童 相談センターとの連 携強化	設置	充実	充実	充実	A (再掲)	
〈都による児童相談所の設置〉							
	東京都練馬 児童相談所の 設置工事	調整	設計	工事	工事	A (再掲)	
6 ヤングケアラーへの支援の充実【戦略計画4-1の再掲】							
	実態調査の実施	一部実施	実施	実施	実施	A (再掲)	
	啓発、研修の実施	一部実施	実施	実施	実施	A (再掲)	
	相談・支援体制の充実	検討	検討・充実	実施	実施	A (再掲)	

戦略計画9 感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 練馬区感染症ネットワークの構築							
	練馬区感染症ネットワーク会議の充実	高齢者施設での研修医療機関等との連絡会実施	実施	充実	充実	A	会議1回開催(web) 練馬区感染症予防計画策定に係る意見照会 定期的な情報共有
	感染症の情報を共有する仕組みの検討	—	検討	検討	検討	A	
2 感染症の拡大時や災害時に備えた医療体制の整備							
	調整・協議	調整	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	
3 病床の確保							
(1) 練馬光が丘病院の移転・改築	開院	工事	工事 設備整備 開院	—	—	A	令和4年度 開院
	整備費補助(完了)	整備費補助	整備費補助	—	—	A	令和4年度 整備費補助完了
(2) 慈誠会・練馬高野台病院の整備	開院	工事	工事 開院	—	—	A	令和4年度 開院
	設備整備費補助(完了) 利子補給(一部)	—	設備整備費補助	利子補給	利子補給	A	
(3) 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備	工事(一部)	基本設計 実施設計	実施設計	工事	工事	A	
	改修工事費負担金の支出(一部)	—	調整	改修工事費負担金の支出	支出時期を変更	A	事業者の意向を踏まえ、令和6年度に一括して支出する。
(4) 新たな病院整備の検討	関係機関との調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	
4 在宅医療提供体制の充実							
	練馬区医師会医療連携・在宅医療サポートセンターとの連携、事業の検討	実施	実施	実施	実施	A	

戦略計画10 コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 地域で取り組む健康づくり							
(1)みどり健康プロジェクトの充実	健康インセンティブ事業の実施	—	—	実施	実施	A	
	練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」コンテンツの充実・アプリ周知の推進	充実	充実	充実	充実	A	
	オンラインによる健康イベントの開催	—	実施	実施	実施	A	動画16本掲載 講演会3回実施
(2)子どもの頃から の健康教育	小中学校でのがん教育の実施・拡充	実施	充実	充実	充実	A	区内中学校12校で実施 (受講者 1,746名)
(3)こころの健康づくり 対策の拡充	ゲートキーパーの養成						
	ゲートキーパーの役割を学ぶための動画の配信	—	開始	実施	実施	A	
	ゲートキーパー養成講座計14回実施(受講者延べ700人)	年7回実施 (受講者335人)	年7回実施 (受講者383人)	年7回実施 (受講者350人)	年8回実施 (受講者756人)	A+	当初の計画(年7回実施)に加え、高校生向けのゲートキーパー養成講座を追加で1回実施したため。 (計15回実施 受講者延べ1,139人)
	支援・相談体制の強化	充実	充実	充実	充実	A	精神科医によるコラムをホームページに掲載 相談窓口案内の二次元バーコードを郵送物に印字
2 健診(検診)・受診環境の充実							
	受診環境の整備						
	インターネット予約システムの導入	導入準備	導入	実施	実施	A	
	健診会場の保育サービスの充実	実施	充実	充実	充実	A	
	がん検診受診券のチケット化	—	開始	開始	開始	A	
	骨粗しょう症検診および予防教室の実施	—	開始	実施	実施	A	検診受診者数 4,262人 予防教室 12回実施
3 がんと共に生きる区民を支える							
	①がん患者支援連絡会の実施	—	開始	実施	実施	A	3回実施
	②ニーズ調査の実施と支援事業の検討	検討	調査	検討	検討	A	
	③順天堂練馬病院がん相談支援センターとの連携事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	がん征圧月間1回 がん予防啓発講演会1回 図書館へのがん冊子配布3回 がん相談支援センター周知用動画作成

IV 安全・快適、みどりあふれるまち

戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 地震・火災に対する防災まちづくりの推進							
(1) 木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の推進	① 貫井・富士見台地区 地区計画決定(一部) 新防火規制区域の指定(一部) A路線 用地買収(一部) 1号線 用地買収(一部) 富士見台駅周辺交通施設 用地買収	地区計画素案検討(一部) 合意形成 用地買収 用地買収 買収に向けた関係機関調整	地区計画素案作成(一部) 合意形成 用地買収 用地買収 関係機関調整	地区計画決定(一部) 指定(一部) 用地買収 用地買収 用地買収	地区計画決定(一部) 指定(一部) 用地買収 用地買収 用地買収	A	
	② 桜台東部地区 地区計画素案検討 密集事業の整備計画策定 新規整備路線測量	重点地区まちづくり計画の検討 密集事業の整備計画検討 —	重点地区まちづくり計画決定 密集事業の整備計画策定 —	地区計画素案検討 — 測量	地区計画素案検討 — 合意形成測量	A	
(2) 防災まちづくり推進地区における改善事業	地区における改善事業の実施 新防火規制区域の指定(3地区)	周知・助成 合意形成	周知・助成 指定(3地区)	周知・助成 —	周知・助成 —	A	
(3) 建築物の耐震化	① 特定緊急輸送道路沿道の耐震化 実施設計 100件/101件 耐震改修 82件/101件	99件/101件 80件/101件	0件	1件 1件	1件(計100件) 2件(計82件)	A	
	② 一般緊急輸送道路沿道、災害時医療機関等、その他の耐震助成 耐震診断 計144件 実施設計 計33件 耐震改修 計49件	計123件 計23件 計29件	7件 2件 3件	10件 5件 10件	12件(計142件) 1件(計26件) 7件(計39件)	B	建設資材の高騰等に伴い、改修費用等の負担が増えたため。
	③ 住宅の耐震助成 耐震診断 計886件 実施設計 計862件 耐震改修 計786件	計827件 計802件 計686件	16件 15件 39件	30件 30件 50件	14件(計857件) 14件(計831件) 49件(計774件)	B	建設資材の高騰等に伴い、改修費用等の負担が増えたため。
(4) 危険なブロック塀等の撤去促進	危険なブロック塀等撤去 周知・助成(助成件数 計737件)	周知・助成(助成件数 計256件)	周知・助成(助成件数 131件)	周知・助成(助成件数 250件)	周知・助成(助成件数 98件)	B	塀の所有者へ戸別訪問を実施し事業の周知を図っているが、所有者の合意が得られなかったため。(助成件数計485件)
(5) 都市計画道路事業にあわせた延焼遮断帯の形成	防火地域の指定(8地区)	指定(4地区) (補助230号線沿道、放射35号線沿道等)	指定(0地区)	指定(3地区)	指定(4地区) (補助230号線大泉町、放射36号線羽沢桜台、上石神井駅周辺外環の2、補助132号線石神井町二丁目)	A	計8地区

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 水害への対策（河川、下水道の早期整備および流域対策の強化）							
	① 総合治水計画に基づく雨水浸透施設 の設置工事の実施 計8か所	4か所	2か所	2か所	2か所 (計8か所)	A	
	② 河川改修の早期実施・ 下水道幹線施設整備等の東京都 への要請	要請	要請	要請	要請	A	
3 要配慮者利用施設および避難行動要支援者への支援							
(1) 洪水浸水想定区域内にある 要配慮者利用施設の訓練支援	8施設	—	4施設	4施設	4施設 (計8施設)	A	
(2) 避難行動要支援者の安否確認 体制の強化と個別避難計画の 作成	避難行動要支援者名簿の 全件調査、全件更新の実施	名簿の更新	名簿の更新	名簿の全件調査 全件更新の実施	名簿の全件調査 全件更新の実施	A	
	避難行動要支援者名簿を 活用した訓練の実施	実施	実施	実施	実施	A	
	個別避難計画の作成	検討	検討・作成	作成	作成	A	
4 地域の防災力および区の対応力の強化							
(1) 地域別防災マップの作成・ 訓練の実施	計9地区作成 計6地区訓練実施	計3地区作成 計2地区訓練実施	4地区作成 1地区訓練実施	3地区作成 3地区訓練実施	3地区作成 4地区訓練実施	A+	令和4年度に、隣接する2 地区(2町会)合同でマップを 作成したため。 (計10地区作成・計7地区訓 練実施)
(2) ねりま防災カレッジ事業の 充実	年間受講者数 1,100人	780人	999人	1,100人	994人	B	講座の周知を充実したもの の、受講者数が前年度から 微減したため。
	VR防災体験の実施	実施	実施	実施	実施	A	
(3) 区民防災組織等の取組支援	防災訓練年間 参加者数 50,000人	23,868人	62,766人	50,000人	82,085人	A+	新型コロナウイルス感染症 が5類に移行し、コロナ前に 近い形での実施が可能となっ たため。また、区民防災組織 等の訓練が再開したため。
(4) 備蓄物資の 充実および倉庫 整備	備蓄物資拡充 (帰宅困難者用) 食料等 計98,300人分	計84,300人分	14,000人分	—	—	A	令和4年度 配備完了
	備蓄倉庫整備 計22か所	計22か所	検討	設計	地質調査	B	備蓄倉庫の設置場所となる 緑地整備と併せて設計する 予定だったが、入札不調とな り、地質調査のみ行ったた め。
(5) 災害情報システムの構築	運用	—	構築	運用	運用	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
関連する事業							
1 都市インフラの計画的更新							
	①橋梁 設計 計27橋 工事 計31橋	設計 計21橋 工事 計23橋	4橋 5橋	2橋 3橋	4橋(計29橋) 3橋(計31橋)	A+	健全度調査の結果を踏まえて前倒して設計を行ったため。
	②公園遊具 更新 計233基 長寿命化計画改定	計212基	5基 長寿命化計画改定	15基	21基(計238基)	A+	近隣箇所にある公園遊具をまとめて更新するなど、効率的に事業を執行したため。
	③公園灯・街路灯の省エネ化 公園灯 省エネ化 120基 街路灯 省エネ化 3,800基	水銀灯の省エネ化 1,681基 その他の省エネ化 12基 水銀灯の省エネ化 19,741基 その他の省エネ化 1,691基	78基	60基	110基(計200基)	A+	補正予算により、計画を前倒して公園灯の省エネ化を進めたため。
	④道路陥没対策 柵取付管取替(道路工事) 延長46,400m	延長36,400m	延長5,200m	延長5,000m	延長4,000m (計45,600m)	B	想定よりも柵の数が多く、結果として整備延長が伸び悩んだため。
2 地域の安全対策の推進							
	①地域防犯防火連携組織 計38学区	計32学区	6学区設立	3学区設立	3学区設立 (計41学区)	A+	4年度に、目標を超える6学区で設立したため。
	②防犯カメラ設置 新規100台 (計1,007台) 更新40台	計907台	新規30台 更新15台	新規50台 更新20台	新規21台 更新7台	B	町会・自治会、商店会等において、団体内での意思決定等に時間を要したため。 (新規計958台)

戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 都市計画道路の整備							
(1) 都市計画道路の整備（区施行）	都市計画道路の整備 事業完了 2区間 事業中 7区間						
	① 補助132号線Ⅲ期 整備(完了)	設計 整備	整備	—	—	*	
	② 補助135号線および補助232号線 (大泉学園駅南側地区) 取組方針策定	—	—	—	—		
	重点地区まちづくり 計画案の検討	—	—	重点地区まちづくり 計画案の検討	—	*	
	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		
	測量	—	—	測量	—		
	生活再建支援事業	生活再建支援事業	生活再建支援事業	生活再建支援事業	生活再建支援事業		
	③ 補助135号線 (補助156号線交差点部) 設計 用地買収(一部)	事業認可	関係機関調整	設計 用地買収 関係機関調整	用地買収	*	
	④ 補助135号線 (補助230号線交差点部) 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	用地買収	*	
	⑤ 補助135号線 (青梅街道～新青梅街道間) 測量	関係機関調整	関係機関調整	測量	測量	*	
	⑥ 補助230号線 (青梅街道～新青梅街道間) 事業認可	測量	設計	事業認可	事業認可	*	
	⑦ 補助232号線Ⅰ-2期 用地買収(一部)	設計	事業認可	用地買収	関係機関調整	*	
⑧ 補助235号線 整備(完了)	整備	整備	—	—	*		
⑨ 区画街路1号線 整備(一部)	整備	設計 整備 関係機関調整	整備 関係機関調整	整備 関係機関調整	*		
⑩ 外環の2(上石神井駅交通広場) 用地買収(一部)	関係機関調整	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	*		
⑪ 区画街路8号線 (武蔵関駅交通広場) 事業認可	都市計画決定	測量 設計	事業認可	事業認可	*		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(2) 外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	①沿道のまちづくり						
	<外環道大泉JCT周辺地区> 地区計画原案作成	地区計画素案検討	地区計画素案検討	地区計画原案作成	地区計画素案検討	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	<外環の2沿道(新青梅街道～前原交差点間)> 重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の検討区域指定の準備 まちづくり協議会の設立準備	重点地区まちづくり計画の検討区域指定の準備 まちづくり協議会の設立準備	重点地区まちづくり計画案の検討	<外環の2沿道(富士街道～前原交差点間)> 重点地区まちづくり計画の検討区域指定の準備 まちづくり協議会の設立	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。
	<外環の2沿道(上石神井駅周辺)> 【戦略計画13-1の再掲】 地区計画決定	地区計画素案作成	地区計画原案作成	—	地区計画決定	A (再掲)	
	<外環道青梅街道IC周辺地区> 重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の準備	重点地区まちづくり計画の準備	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の準備	B	地域の方々とのまちづくりの検討をする機会が整わなかったため。
	②外環の2整備促進						
	<千川通り～新青梅街道間> 整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A	
	<その他の区間> 事業化に向けた働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A	
(3) 放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	①放射35号線沿道						
	<仮称環状8号線横断地下通路> 整備(一部)	整備	整備(遅延)	整備	整備(遅延)	B	東京都が整備を進めている放射35号線の工事の遅れにより、当該工事に遅延が発生したため。
	<平和谷駅周辺交通施設> 整備(完了)	関係機関調整	整備促進	整備	整備促進	B	放射35号線の事業施行期間が変更されたため。
	②放射36号線沿道						
	<沿道周辺地区> 地区計画決定(一部) 地区計画素案作成(一部)	地区計画素案作成(一部) —	地区計画素案作成(一部) 地区計画素案検討(一部)	地区計画決定(一部) 地区計画素案作成(一部)	地区計画決定(一部) 地区計画素案検討(一部)	B	計画策定を丁寧に進めているため。
<氷川谷駅周辺交通施設> 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(4) 補助156号線沿道等のまちづくり	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画案の作成	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討	A	
2 西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業および側道整備事業							
	連続立体交差事業および側道整備事業 事業認可に向けた調整	都市計画決定 事業着手に向けた準備	調整 事業着手に向けた準備	調整	調整 事業認可（東京都）	A	
	側道整備事業 事業認可	都市計画決定	測量	設計 事業認可	設計 事業認可	A	
	沿線区市とまちづくりの取組等について連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	A	
3 大江戸線の延伸							
	諸手続の促進	促進	促進 （東京都が庁内検討PTを設置）	促進	促進 （東京都が庁内検討PTで検討）	A+	令和5年3月、東京都が庁内検討プロジェクトチームを設置した。令和5年度は、将来の旅客需要や収支採算性の検証、施設の整備計画や施工条件等の精査を行うなど、着工に向けた具体的な検討が進んでいる。
	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	A	
	基金の活用方法の検討	検討	検討	検討	検討	A	
4 みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進							
	みどりバスの再編	再編に向けた調整(保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編(保谷・北町・氷川台ルート)	検討	検討	A	
	みどりバスの増便	検討	増便	増便要請	増便要請	A	
	みどりバス停留所の新設	新設	新設	新設	調整	B	みどりバス停留所新設に向け、関係者と丁寧に調整を行っているため。
	既存路線バスの再編等に向けた検討	検討	検討	検討	検討	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
関連する事業							
1 生活幹線道路の整備							
生活幹線道路の整備 事業中 5区間	(1) 練馬主要区道3号線 用地買収(一部)設計	用地買収	用地買収設計 関係機関調整	用地買収設計 関係機関調整	用地買収設計 関係機関調整	*	
	(2) 練馬一般区道22-101号線3工区および練馬主要区道39号線 用地買収(一部)	用地買収	関係機関調整	用地買収	用地買収整備	*	
	(3) 練馬主要区道30号線 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	
	(4) 練馬主要区道32号線 整備(一部)	設計整備	設計整備 関係機関調整	整備 関係機関調整	設計整備 関係機関調整	*	
	(5) 練馬主要区道56号線 整備(一部)	整備	整備	用地買収	用地買収	*	
	2 自転車駐車場の整備						
①自転車駐車場整備	平和台駅地上	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A	
	水川台駅周辺	用地折衝 関係機関調整 整備	用地折衝 関係機関調整 整備(470台)	用地折衝 関係機関調整 整備	用地折衝 関係機関調整 整備	A	令和4年度に必要な台数分の代替整備を行ったため。
	武蔵関駅周辺	—	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整 整備	用地折衝 関係機関調整 整備	A	既設の自転車駐車場の廃止予定が延期になり、代替整備のスケジュールを見直したため。
	②自転車駐車場 定期利用の Web申請導入(一部)	—	試行	導入(一部)	導入(一部)	A	
3 シェアサイクルの利用拡大に向けた取組(次期社会実験の実施)							
次期社会実験による事業効果等検証	—	次期社会実験開始	次期社会実験継続 事業効果等検証	次期社会実験継続 事業効果等検証	A		
公共用地提供によるシェアサイクルのポート増設	—	増設	増設	増設	A	ポート数 R4年4月1日時点 89ポート R5年4月1日時点 185ポート R6年4月1日時点 289ポート	
走行記録の活用の検討	—	交通安全に寄与する 方策等の検討	交通安全に寄与する 方策等の検討	交通安全に寄与する 方策等の検討	A		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
4 自転車レーンの整備							
	関係機関への働きかけ調整	働きかけ調整	働きかけ調整	働きかけ調整	働きかけ調整	A	
	整備内容の検討調整	検討調整	検討調整	検討調整	検討調整	A	
5 無電柱化の推進							
	無電柱化 【事業完了】12路線 〔延長3,261m〕	【事業完了】10路線 〔延長2,657m〕 【事業中】13路線					
道路新設等に伴い無電柱化する路線							
	①補助132号線Ⅲ期 整備(完了)	設計 整備	整備	—	—	*	
	②補助135号線(補助156号線交差部) 設計 用地買収(一部)	事業認可	関係機関調整	設計 用地買収 関係機関調整	用地買収	*	
	③補助135号線(補助230号線交差部) 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	用地買収	*	
	④補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 事業認可	測量	設計	事業認可	事業認可	*	
	⑤補助232号線 Ⅰ-2期 用地買収(一部)	設計	事業認可	用地買収	関係機関調整	*	
	⑥補助235号線 整備(完了)	整備	整備	—	—	*	
	⑦区画街路1号線 整備(一部)	整備	設計 整備 関係機関調整	整備 関係機関調整	整備 関係機関調整	*	
	⑧外環の2(上石神井駅交通広場) 用地買収(一部)	関係機関調整	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	*	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考	
				当初計画	実績			
	⑨練馬主要区道2号線 (貫井・富士見台地区A路線)【戦略計画11-1の再掲】 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	用地買収	* (再掲)		
	⑩練馬主要区道3号線 用地買収(一部) 設計	用地買収	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	*		
	⑪練馬主要区道32号線 整備(一部)	設計 整備	設計 整備 関係機関調整	整備 関係機関調整	設計 整備 関係機関調整	*		
	⑫練馬主要区道56号線 整備(一部)	整備	整備	用地買収	用地買収	*		
	既存道路を無電柱化する路線							
	⑬補助235号線 整備(一部)	整備	整備	設計 整備	設計 整備	*		
	⑭補助237号線 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*		
	⑮補助301号線(主要区道17号線) 設計 路線指定	—	設計	設計 路線指定	設計 路線指定	*		
	⑯補助301号線 (主要区道88号線) 整備(一部)	路線指定	設計	整備	整備	*		
	⑰区画街路1号線 (一般区道12-423号線) 設計	—	関係機関調整	設計	設計	*		
	⑱練馬主要区道6号線(I期) 整備(一部)	設計 整備	設計 整備	設計 整備	設計 整備	*		
	⑲石神井公園駅南口商店街通りの整備【戦略計画13-3の再掲】 設計	街並み整備と無電柱化に向けた地域協議	検討	設計	検討	* (再掲)		

戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 西武新宿線沿線まちづくり							
(1) 上石神井駅周辺地区のまちづくり	①駅前のまちづくり 事業計画検討支援 権利者組織の設立	事業計画検討	事業計画検討 設立準備	事業計画検討支援 設立	事業計画検討 設立準備	B	権利者組織の設立にむけて丁寧に進めているため。
	②外環の2沿道まちづくり 地区計画決定	地区計画素案作成	地区計画原案作成	—	地区計画決定	A	
	③交通広場の整備 【戦略計画12-1の再掲】 用地買収(一部)	関係機関調整	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	
(2) 武蔵関駅周辺地区のまちづくり	①駅周辺のまちづくり 地区計画決定 建築物共同化 検討区域の決定	地区計画素案検討 検討	地区計画素案検討 検討	地区計画原案作成 地区計画決定 検討区域の決定	地区計画素案 検討	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	②交通広場の整備 【戦略計画12-1の再掲】 事業認可	都市計画決定	測量 設計	事業認可	事業認可	* (再掲)	
	③補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 【戦略計画12-1の再掲】 事業認可	測量	設計	事業認可	事業認可	* (再掲)	
(3) 上井草駅周辺地区のまちづくり	下石神井四丁目地区のまちづくり 地区計画素案作成 杉並区との調整	事業計画検討 調整	地区計画素案検討 調整	地区計画素案作成 調整	地区計画素案 検討 調整	B	計画策定を丁寧に進めているため。
2 大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり							
	①地区計画決定						
	<大泉町二丁目地区> 地区計画決定	地区計画素案検討	地区計画素案・原案作成	地区計画決定	地区計画決定	A	
	<補助233号線沿道地区> 地区計画素案作成	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の手続き 地区計画素案検討	地区計画素案作成	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	②(仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり 事業計画検討	事業手法検討	事業手法検討	事業計画検討	事業手法検討 権利者による協議会の設立準備	B	事業計画の検討を丁寧に進めているため。
③補助135号線(補助230号線交差点部) 【戦略計画12-1の再掲】 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	用地買収	* (再掲)		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
3 地域の拠点である駅周辺のまちづくり							
(1) 石神井公園 駅周辺地区のま ちづくり	①南口西地区市街地 再開発事業 再開発事業施行支援	組合設立認可申請の 調整	組合設立(事業計 画)認可	再開発事業施行 支援	再開発事業施行 支援	A	
	②商店街通りの整備 街並み整備計画の策 定 無電柱化の設計	街並み整備と無電柱 化に向けた地域協議	検討 検討	策定 設計	検討 検討	B	合意形成を丁寧に進めているため。(無電柱化については、概略設計を行い検討を進めている。)
	③補助132号線Ⅲ期 【戦略計画12-1の再 掲】 整備(完了)	設計 整備	整備	—	—	* (再掲)	
	④補助232号線 I-2期【戦略計画12- 1の再掲】 用地買収(一部)	設計	事業認可	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	
4 鉄道駅や周辺のバリアフリーの充実							
(1) 鉄道駅およ び駅周辺のバリ アフリー化	①2ルート目のバリアフリー化						
	光が丘駅 エレベーター整備 に向けた調整 エスカレーターの 整備(完了) スロープ等の整備 (完了)	エレベーター整備に向 けた調整 延期 延期	エレベーター整備 に向けた調整 整備 整備(完了)	働きかけ・調整 整備(完了) —	エレベーター整備 に向けた調整 整備(完了) —	A	
	小竹向原駅 エレベーター整備 に向けた調整	協議	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
	②ホームドア整備に向 けた調整	—	働きかけ・調整	働きかけ・調整	調整・連携 (西武鉄道が5駅 着手)	A+	西武鉄道は、石神井公園駅、練馬高野台駅、富士見台駅、中村橋駅、新桜台駅の5駅について、整備に着手した。区は、早期整備に向け、費用の一部を補助するなど、西武鉄道と連携して取り組む。
(2) 駅と公共施 設を結ぶ経路の バリアフリー化	アクセシブルの バリアフリー化の推進	推進	推進	推進	推進	A	
	アクセシブルの指定	—	検討	指定	指定	A	

戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 みどりのネットワークの形成							
(1)みどりの拠点づくりを進める長期プロジェクト	稲荷山公園 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	B	計画の検討を丁寧に進めているため。
	稲荷山公園 実施計画策定 事業・測量説明会 現況測量	稲荷山公園 基本計画策定 — —	検討・調査 — —	— 事業・測量説明会 現況測量	検討・調査 — —		
(2)練馬城址公園をにぎわいの拠点に	大泉井頭公園 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	B	計画の検討を丁寧に進めているため。
	大泉井頭公園 基本計画策定	—	—	大泉井頭公園 基本計画策定	検討・調査		
(2)練馬城址公園をにぎわいの拠点に	公園整備に向けた東京都との調整	整備計画決定 事業認可取得	整備工事着手 公園名称決定	調整 一部開園	調整・開園イベント 実施 一部開園	A	
(3)特色ある公園等の整備	整備完了 4か所 新設 1か所 拡張 2か所 改修 1か所						
	新設 6か所						
	①(仮称)石神井台六丁目緑地	—	事業認可申請	用地買収 設計	事業認可 用地買収 設計	A	
	②(仮称)大泉学園町六丁目公園	—	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	
	③南高松の森緑地	—	事業認可 用地買収 設計	整備	整備	A	
	④(仮称)北町六丁目公園	—	事業認可 用地買収	設計	設計	A	
	⑤(仮称)西本村の森緑地	—	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	
	⑥(仮称)松山の森緑地	—	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	
	拡張 6か所						
	⑦北原公園	事業認可	用地買収 設計	整備	整備	A	
	⑧石神井松の風文化公園	—	事業認可申請	設計	事業認可 設計	A	
	⑨大泉町もみじやま公園	事業認可	用地買収 設計	整備	整備	A	
	⑩どんぐり山の森緑地	事業認可 用地買収	測量	設計	設計	A	
	⑪やくも公園	—	事業認可 用地買収	測量	測量	A	
⑫中ノ宮竹林公園	—	—	用地買収	用地買収	A		
改修 1か所							
⑬和田堀緑道	設計	整備	—	—	A	令和4年度に整備完了	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
(4) 都市インフラの整備におけるみどりの創出	都市インフラの整備にあわせたまどりの創出	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
		整備内容の検討・調整	検討・調整 補助230号線 (青梅街道～新青梅街道間)	検討・調整	検討・調整	A	
(5) 重要な樹林地の保全	合意形成活動 都市計画決定計9か所	合意形成活動 計6か所	合意形成活動 1か所	合意形成活動 2か所	合意形成活動 2か所 (計9か所)	A	
(6) みどりの美しい街並みづくり	①緑化取組 計25か所	計21か所	1か所	2か所	0か所 (計20か所)	B	町会・自治会に個別の働きかけを行った。年度内の協定締結には至らなかったが、令和6年4月に1か所と協定を締結したため。 協定締結団体のうち2か所は、協定期間が満了となったため。
	②サクラ並木の維持 フォローアップ診断34本 更新 計82本	更新 計72本	フォローアップ診断 36本 更新8本	更新5本	更新6本 (計86本)	A+	樹木診断結果を踏まえ、対応が必要な樹木を速やかに、更新したため。

2 みどりを育むムーブメントの輪を広げる

	①個人のみどりを地域で守る活動の拡充	モデル事業実施 (3か所)	モデル事業実施 (6か所)	本格実施	本格実施	A	
	②公園の区民管理の拡充 関係団体への働きかけ	関係団体への働きかけ 区民管理 23団体・32か所	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A	
	③憩いの森の区民管理の拡充	区民管理9か所	区民管理3か所	区民管理開始3か所	区民管理開始3か所	区民管理開始3か所 (計9か所)	A
	④みどりを守り育てる人材や団体の育成						
	コミュニティ・ガーデナーコースの実施	実施	実施	実施	実施	A	
	ねりまの森維持管理コースの実施	—	開講	実施	実施	A	
⑤マッチングの仕組みづくりの推進	—	推進	推進	推進	推進	A	
⑥練馬区みどりを育む基金の運用	基金の募集・活用	募集・活用	募集・活用	募集	募集	A	より多く寄付を募るため、募集期間を見直した。頂いた寄付は翌年度速やかに活用する。

戦略計画15 脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 新たな環境基本計画の策定							
	新たな環境基本計画の策定	策定準備	計画の検討	推進	策定・推進	A	
2 区民や事業者との協働による脱炭素の取組の推進							
	①再生可能エネルギー・省エネルギー設備の設置補助の充実	実施	充実	充実	充実	A	
	②区民・事業者等との協働による環境教育・啓発の推進	実施	充実	充実	充実	A	
3 先進技術の導入・運用							
	①地域コジェネレーションの導入・運用 順天堂練馬病院 練馬光が丘病院	運用 導入準備	運用 導入	運用 運用	運用 運用	A	
	②先進技術の活用 超高効率燃料電池導入効果検証 新たな実証実験の実施	検証 検討	検証 検討	— 実施	検証 検討	B	引き続き導入効果を検証する必要があり、検証期間を延長したため。
4 区の率先した取組							
	①公用車の電動化の拡大	電動車 31台	9台	拡大	拡大	A	9台導入
	②環境に配慮した電力調達の拡大	小中学校 98校 区立施設 63施設	一部中止 小中学校 98校 区立施設 3施設	拡大	一部中止 小中学校 20校 区立施設 3施設	B	物価高騰により小売電力の市場が安定しておらず、入札を見合わせたため。
	③区立施設へ太陽光発電設備と蓄電池をセットで導入	小中学校 計6か所 区立施設 計2か所	小中学校 5か所 区立施設 2か所	— 検討	1か所 検討	1か所(計6か所) 検討	A
5 ごみの減量・資源化の推進							
	①不燃ごみ資源化	施設整備 試行	実施	実施	実施	A	
	②プラスチック資源の分別回収・資源化 製品プラスチック	検討	検討	実施	調査・検討	B	中間処理事業者との協議の結果、令和8年度中の実施に向け、検討を進めている。 また、国から示された手引きに基づき、排出実態調査による組成分析を実施した。

V いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 創業への総合的な支援の充実							
①創業セミナー、創業ワンストップ相談および創業支援融資の実施							
創業セミナーの実施	実施	実施	実施	実施	A	実施回数5回	
創業ワンストップ相談の実施	実施	実施	実施	実施	A	相談件数 延べ389件	
創業支援融資の実施	実施	実施	実施	実施	A	紹介7件、貸付6件	
②若者向け創業セミナーの実施	実施	実施	実施	実施	A	実施回数1回	
③商店街空き店舗入居促進事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	採択件数14件	
2 販路拡大など企業活動の活性化							
①デジタル化支援の実施							
デジタル化相談の実施	—	開始	実施	実施	A	相談件数 延べ44件	
デジタル化等支援融資の実施	—	開始	実施	実施	A	紹介2件、貸付0件	
デジタル化に係るセミナーの実施	—	開始	実施	実施	A	実施回数10回	
②企業間交流の活性化、販路拡大支援の実施							
産業見本市の実施	実施	実施	実施	実施	A	特別企画として、最新のデジタル技術を紹介する「デジタル技術展」を実施した。	
商談交流会の充実	年1回実施	年3回実施	年3回実施	年3回実施	A		
③事業承継支援の実施	セミナー・個別相談会の実施	実施	実施	実施	A	実施回数2回	
3 商店街や個店の魅力づくり							
①お客が集まる個店づくり							
まちゼミ支援の実施	中止	実施	実施	実施	A	練馬区商店街連合会主催 まちゼミ 実施店舗数 63店舗 参加者数 903人	
個店連携支援の実施	実施	利用促進	実施	利用促進	B	商店会や区ホームページを通じて周知を行ったが申請に至らなかったため。	
店舗改修支援の実施	実施	利用促進	実施	利用促進	B	商店会や区ホームページを通じて周知を行ったが申請に至らなかったため。	
②スマート商店街プロジェクトの展開							
商店街・個店の魅力発信支援事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	18事業採択	
商店街のキャッシュレス化促進支援事業の実施	キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施	実施	実施	実施	A	3事業採択	
空き店舗活用支援事業の実施	商店街空き店舗実態調査実施	利用促進	実施	実施	A	5事業者採択	

戦略計画17 生きた農と共存するまち練馬

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 世界都市農業サミットの成果を踏まえた施策の推進							
	全国都市農業フェスティバルの開催	—	開催準備	開催	開催	A	
	海外都市との連携・交流	実施	実施	実施	実施	A	
2 都市農地の保全に向けた取組の推進							
	①生産緑地貸借制度を活用した農地保全	貸借件数 18件	3件	2件	2件 (計23件)	A+	2か年で4件貸借予定のところ、5件の貸借だったため。
	②特定生産緑地の周知・指定	周知・指定	周知・指定	周知・指定	周知・指定	A	
	③制度改正に向けた取組の推進	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	A	
3 都市農業経営の支援							
	①認定農業者・都市型認定農業者の新規認定 37経営体	31経営体	4経営体	3経営体	0経営体 (計35経営体)	B	農業委員会だより等を用いた周知や個別訪問等による相談を実施したが、申請に至らなかったため。
	②生産緑地貸借制度を活用した農地保全 【戦略計画17-2の再掲】	貸借件数 18件	3件	2件	2件 (計23件)	A+ (再掲)	2か年で4件貸借予定のところ、5件の貸借だったため。
4 区民が農に親しむ取組の充実							
	①農の風景育成地区制度を活用した農地の保全						
	農の風景育成地区における取組支援	実施	実施	実施	実施	A	
	農の風景の保全に向けた考え方の検討	—	検討	検討	検討	A	
	高松みらいのはたけの整備	整備	整備・開設	運営	運営	A	
	②新鮮な農作物を手に入れる、農を気軽に体験できる環境整備						
	マルシェの実施・支援	拡充	実施	実施	実施	A	ねりマルシェ 1回 区役所マルシェ 14回 農業者主催マルシェ 12回
	練馬果樹あるファームの開設・拡充支援	30件	5件	5件	3件	B	全農業者に対して周知を行ったが、申請に至らず、2か年で10件の開設・拡充支援予定のところ、8件だったため。
	情報発信	実施	実施	実施	実施		
	野菜収穫体験事業のブランド化・情報発信	—	調査・検討	実施	実施	A	
	③区民農園の整備 2園設計	計3園整備	候補地検討	2園設計	2園設計	A	
	④農福連携の推進						
	農福連携作業に携わる障害者施設数 計14施設 【戦略計画7-2の再掲】	計12施設	1施設増	1施設増	1施設増 (計14施設)	A (再掲)	
	福祉連携農園の検討 【戦略計画7-2の再掲】	検討	検討	検討	検討	A (再掲)	
	⑤農を活用した高齢者の健康づくり	検討	実施	実施	実施	A	
	⑥農業者と連携した体験学習の充実 【戦略計画4-3の再掲】	実施	充実	充実	充実	A (再掲)	令和6年3月、農業者と連携した教育活動をまとめたリーフレット「練馬区 農業×教育」を作成し、全小学校に配布した。

戦略計画18 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 美術館の全面リニューアルに着手							
	再整備基本構想に 基づく設計	構想の策定	設計者選定 設計	設計	設計	A	
2 優れた文化芸術に触れられる機会の創出							
	質の高い文化芸術の鑑 賞機会の創出	真夏の音楽会の 実施	実施	実施	実施	A	
		練馬薪能の実施	実施	実施	実施	A	
	区民自らが参加して楽 しむ事業の実施	郷土芸能ねりま座の実 施	実施	実施	実施	A	
		こどもアートアドベン チャーの実施	実施	実施	実施	A	
		区民文化祭の実施	実施	実施	実施	A	
3 練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり							
	映像文化事業の 実施	「映像∞文化のまち構 想」策定 映像文化イベントの実 施	実施	実施	実施	A	
	スタジオツアー施設開 設とあわせた練馬の魅 力発信	検討	実施	実施	実施	A	
	漫画にかかわるギャラ リーの整備に向けた検 討	—	検討	検討	検討	A	
4 練馬の魅力を効果的に発信							
	全国都市農業フェスティ バルの開催 【戦略計画17-1の再掲】	—	開催準備	開催	開催	A (再掲)	
	体験型ツアーの充実	充実	充実	充実	充実	A	
	観光ガイドの充実	充実	充実	充実	充実	A	

戦略計画19 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度末の 実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 誰もが安心して利用できるスポーツ施設の整備							
	①石神井松の風文化公 園におけるスポーツ施 設 基本設計	整備内容決定	調整	基本設計	基本設計	A	
	②総合体育館						
	改築に向けた検討	検討	検討	検討	検討	A	
	アリーナ特定天井 等の改修	—	アリーナ特定天井 等改修	—	—	A	令和4年度に改修済
2 誰もがスポーツを楽しめる機会の充実							
	誰もがスポーツを楽しめ る取組の地域展開	実施	実施	実施	実施	A	令和5年11月29日、障害者 が参加する「ポッチャ交流大 会」を初めて開催した。
	障害者スポーツ指導員 の確保・育成	実施	実施	実施	実施	A	
3 練馬こぶしハーフマラソンの開催							
	練馬こぶしハーフマラソ ンの開催	中止	実施	実施	実施	A	

VI 区民とともに区政を進める

戦略計画20 区民協働による住民自治の創造

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 町会・自治会のデジタル活用支援							
	町会・自治会のデジタル活用支援	—	実施	実施	実施	A	
2 町会・自治会の加入促進							
	町会・自治会の加入促進	実施	実施	実施	実施	A	
3 「練馬つながるフェスタ」の地域開催							
	「練馬つながるフェスタ」の地域開催6か所	実施(6か所)	実施(6か所)	実施(6か所)	実施(6か所)	A	
4 地域活動団体の事業基盤強化に向けた支援							
	地域活動団体の事業基盤強化の支援	実施	充実	実施	実施	A	全8回実施 地域活動スタートアップ講座1回 資金獲得関連講座2回 広報力アップ関連講座4回 イベント企画講座1回
5 「つながるカレッジねりま」の充実							
	「つながるカレッジねりま」の充実	実施(6コース)	充実(7コース)	実施(7コース)	実施(7コース)	A	
6 地域おこしプロジェクトの実施							
	地域おこしプロジェクトの実施	実施	実施	実施	実施	A	4団体4事業の支援を実施

戦略計画21 窓口から区役所を変える

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 「またない」「まごつかない」「何度も書かない」窓口の実現への取組							
	①窓口情報提供システムの拡大(計19か所)	計18か所(練馬区民事務所ほか)	1か所導入(収納課)	—	導入済みの窓口 に機器増設(戸籍住民課)	A	
	②フロアマネージャーの常時配置	実施	実施	実施	実施	A	
	③申請書一括作成システムの活用	実施	実施	実施	実施	A	
2 各種証明書の発行手数料等のキャッシュレス化							
	①各種証明書の発行手数料へキャッシュレス決済導入	検討	導入	実施	実施	A	11か所の窓口で実施
	②乳幼児一時預かり事業の利用料へキャッシュレス決済導入【戦略計画1-1の再掲】	検討	準備	導入	導入	A(再掲)	
	③住民税等の納付に使用できるキャッシュレス決済の拡大	拡大の検討	拡大	実施	実施	A	
3 オンライン申請の推進							
	①全庁的なオンライン申請の推進	拡大	拡大	拡大	拡大	A	
	②Web口座振替受付サービスの拡大	導入(国民健康保険料)	拡大(住民税ほか4公金)	実施	実施	A	
	③マイナンバーカード交付促進	交付ブースの増設	実施	実施	実施	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
4 一人ひとりのニーズに応じたきめ細やかな窓口サービスの提供							
	①おくやみコーナーの設置	検討	設置	—	—	A	令和4年度に設置済み
	②窓口対応力向上研修の充実	充実に向けた検討	充実	充実	充実	A	
戦略計画22 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進							
1 区民の視点に立ったサービスの展開							
	取組項目	各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】					
		取組内容				計画	
①手続きのオンライン化の推進							
	ICTを活用した保育関連サービスの拡充	保育園入園申請のオンライン手続の導入				計画1-5/事業No.1-6	
	健診(検診)・受診環境の充実	インターネット予約システムの導入				計画10-2/事業No.10-4	
	自転車駐車場の整備	自転車駐車場の定期利用のWeb申請導入(一部)				計画12-関連2/事業No.12-9	
	オンライン申請の推進	全庁的なオンライン申請の推進				計画21-3/事業No.21-3	
		Web口座振替受付サービスの拡大					
		マイナンバーカード交付促進					
②キャッシュレス化の推進							
	家庭での子育て支援サービスの充実	乳幼児一時預かり事業の利用料へキャッシュレス決済導入				計画1-1/事業No.1-1	
	各種証明書の発行手数料等のキャッシュレス化	各種証明書の発行手数料へキャッシュレス決済導入 住民税等の納付に使用できるキャッシュレス決済の拡大				計画21-2/事業No.21-2	
③オンライン事業・相談の充実							
	母子健康電子システムの運用	母子健康電子システムの運用				計画2-3/事業No.2-3	
	オンラインツールを活用した介護予防・フレイル予防事業の充実	オンラインツールを活用した介護予防・フレイル予防事業の充実				計画6-5/事業No.6-8	
	練馬区障害者の意思疎通の促進と手話言語の普及に関する条例の制定および意思疎通支援事業の充実	遠隔手話通訳設置事業				計画7-3/事業No.7-8	
		情報支援機器の利用支援事業					
	障害児一時預かり事業等の実施	相談事業等のオンライン化				計画7-3/事業No.7-12	
	みどり健康プロジェクトの充実	オンラインによる健康イベントの開催				計画10-1/事業No.10-1	
	ねりま防災カレッジ事業の充実	講習会等の一部オンライン化				計画11-4/事業No.11-10	
		VR防災体験の実施					
	「またない」「まごつかない」「何度も書かない」窓口の実現への取組	申請書一括作成システムの活用				計画21-1/事業No.21-1	
④ICTを活用した教育内容の充実							
	不登校対策の充実	ICTを活用した相談・学習支援の実施				計画4-1/事業No.4-1	
	ICTを活用した教育内容の充実	教員全体のICT活用能力の向上				計画4-2/事業No.4-5	
		教育ネットワーク回線の充実					
		教員用タブレットパソコンの配備					
	家庭教育支援事業の実施	児童生徒用タブレット等を活用した情報発信				計画4-4/事業No.4-19	
⑤情報発信手段の充実							
	ICTを活用した保育関連サービスの拡充	保育所のICT化推進 ・区立園(直営)のICT導入 ・区立園(委託)のICT導入 ・私立園等へのICT導入補助				計画1-5/事業No.1-6	
	ねりま子育て応援アプリの導入	ねりま子育て応援アプリの構築				計画2-4/事業No.2-4	
	キッズ安心メールの利用拡大	キッズ安心メールの全小学校ひろば室への設置				計画3-3/事業No.3-3	
	みどり健康プロジェクトの充実	練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサプリ」コンテンツの充実・アプリ周知の推進				計画10-1/事業No.10-1	
	こころの健康づくり対策の拡充	ゲートキーパーの役割を学ぶための動画の配信				計画10-1/事業No.10-3	
	区民が農に親しむ取組の充実	「とれたてねりま」アプリを活用した農の情報発信				計画17-4/事業No.17-4	
	練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり	映像文化に関する特設ホームページ「映像∞文化のまち ねりま」の本格稼働				計画18-3/事業No.18-3	
		オンライン配信事業「ねりま映画サロン」の充実					
	「またない」「まごつかない」「何度も書かない」窓口の実現への取組	窓口情報提供システムの拡大				計画21-1/事業No.21-1	

取組項目	各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】						
	取組内容				計画		
⑥災害時等における対応力の強化							
練馬区感染症ネットワークの構築	LINE WORKSを活用した医療機関等との連絡体制の強化				計画9-1/事業No.9-1		
災害情報システムの構築	災害情報システムの構築				計画11-4/事業No.11-13		
⑦地域社会のデジタル化支援							
販路拡大など企業活動の活性化	事業者のデジタル化相談窓口の設置、セミナーの実施				計画16-2/事業No.16-2		
	デジタル化等支援融資の実施						
	オンライン商談交流会などによる販路拡大への支援						
商店街や個店の魅力づくり	動画やSNSを活用した商店街や個店の魅力を発信する取組の支援 商店街のキャッシュレス化促進への支援				計画16-3/事業No.16-3		
町会・自治会のデジタル活用支援	町会・自治会のデジタル活用支援				計画20-1/事業No.20-1		
⑧データの利活用によるきめ細かい支援							
「高齢者みんな健康プロジェクト」の充実	個別訪問事業等の充実 講座・教室事業の開催				計画6-4/事業No.6-4		
⑨高齢者等のデジタル利活用の支援							
高齢者見守りの推進	位置情報提供システム(GPS)利用料助成				計画5-2/事業No.5-3		
	見守りICT機器活用事例紹介講座の開催						
デジタル格差解消を目指した取組の推進	スマートフォン利用普及啓発・活用支援の充実				計画6-6/事業No.6-9		
取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度末の実績	令和5年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
2 業務の改革							
	①自治体システムの標準化	検討	検討	検討	検討	A	
	②AI・RPA等の活用	拡充	拡充	拡充	拡充	A	
	③BPRの考え方を活用した事務の見直し	実施	実施	実施	実施	A	
	④テレワーク環境の整備	試行	試行	導入	導入	A	
	⑤LAN環境整備方針の策定	検討	検討	策定	策定	A	
3 DXを推進する体制の整備							
	①DX推進方針の策定	検討	策定	策定	—	A	令和4年度 策定
	②専門人材の活用						
	外部人材の登用	検討	検討	検討	検討	A	
	専門技術員の増員 計2名	計1名	1名増	—	2名増 (計4名)	A+	DXを今後更に前へ進めるため、令和5年度に2名増員した。
	③人材の育成						
デジタル人材育成プログラムの実施	検討	検討	実施	実施	A		

第2次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs

SDGsとは、平成27年（2015年）9月の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略であり、令和12（2030）年を年限とする国際目標です。SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。

国は、地方自治体に対し、SDGsを原動力とした地方創生の推進を求めており、区は、第2次みどりの風吹くまちビジョンを中心にあらゆる施策を通して取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsに掲げる17のゴール



1 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。



2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。



3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。



4 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。



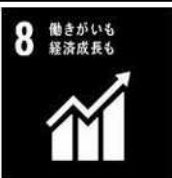
6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。



8 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。



10 人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する。



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。



12 つくる責任つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する。



13 気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。



14 海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。



15 陸の豊かさも守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。



16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。



17 パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

第2次みどりの風吹くまちビジョン・改定アクションプランにおける戦略計画とSDGsのゴール

施策の柱および戦略計画	特に関連するSDGsのゴール
施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち	
戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	3, 4, 5
戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	1, 3, 5
戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	3, 5
戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	1, 3, 4
施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	
戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立	3
戦略計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進	3, 8
施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち	
戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	3, 8
戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	1, 3, 4
戦略計画9 感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備	3
戦略計画10 コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援	3
施策の柱4 安全・快適、みどりあふれるまち	
戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	9, 11, 13
戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	9, 11
戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり	9, 11
戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ	11, 13, 15
戦略計画15 脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開	7, 12, 13
施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち	
戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	8, 9
戦略計画17 生きた農と共存するまち練馬	11, 13, 15
戦略計画18 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち	4
戦略計画19 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	3
施策の柱6 区民とともに区政を進める	
戦略計画20 区民協働による住民自治の創造	17
戦略計画21 窓口から区役所を変える	17
戦略計画22 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進	9, 17

資料 1	
------	--

令和 6 年 9 月 20 日
こども家庭部こども施策企画課

第 2 期練馬区子ども・子育て支援事業計画の実施状況（令和 5 年度）について

区は、「第 2 次みどりの風吹くまちビジョン」の子育て分野に関連する個別計画として、令和 2 年 3 月に「第 2 期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和 2 ～ 6 年度）」を策定した。本計画は、子ども・子育て支援法に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画として位置付けている。

今回、令和 5 年度の実施状況を別紙のとおり取りまとめたので、報告する。

第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画 実施状況(令和5年度)

1 子どもと子育て家庭の支援の充実

(1) 妊婦健康診査

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	5,896	5,852	5,830	5,187	5,156
		回	65,856	65,366	65,122	57,943	57,598
【目標】供給量		-	実施場所 ...都内契約医療機関等 検査項目 ...体重、血圧、尿、その他医学的検査 実施回数および実施時期 ...14回(妊娠週数に応じて実施)				
利用実績		人	5,361	5,273	4,999	4,941	
		回	61,642	62,574	58,308	57,621	
達成率	対 需要量見込み	-	90.9%	90.1%	85.7%	95.3%	
		-	93.6%	95.7%	89.5%	99.4%	
	対 【目標】供給量	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み(人)	95.8%
	対 需要量見込み(回)	100.0%

主管課：健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

妊娠届出数(妊婦の数)そのものが減少しており、妊婦健康診査の利用実績も減少している。

(今後の取組と方向性)

継続して実施していく。

(2) こんにちは赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	5,468	5,447	5,460	4,946	4,916
		-	実施体制 ... 配慮が必要な家庭：常勤保健師が訪問指導 上記以外の家庭：委託助産師等が訪問指導 委託助産師数 ...年間約110家庭に対し1名の割合で配置				
訪問実績		人	4,393	4,501	4,763	5,169	
達成率	対 需要量見込み	-	80.3%	82.6%	87.2%	104.5%	
	対 【目標】供給量	-	-	-	-	-	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	105.1%
	対 【目標】供給量	-

主管課：健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

訪問対象数5,306件に対して5,169件の訪問を実施した。訪問実績は令和4年度と比較し大幅に増加した。

(今後の取組と方向性)

令和5年3月から妊婦および生まれた子どもを対象に、子育て用品等に交換できるギフトカードを支給する出産・子育て応援事業を実施している。ギフトカードの支給条件が妊娠後の面談となり、訪問時に申請案内も行っている。引き続き、出産・子育て応援事業と連携して実施していく。

(3) 妊娠・子育て相談員、すくすくアドバイザー (利用者支援事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		か所	12	12	12	12	12
【目標】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12	12	12
【実績】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12	12	
内訳	妊娠・子育て相談員	か所	7	7	7	7	
	すくすくアドバイザー	か所	5	5	5	5	
【参考】相談件数		件	10,510	12,441	14,025	15,348	
達成率	対 需要量見込み	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	対 【目標】供給量	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	100.0%
	対 【目標】供給量	100.0%

主管課：子育て支援課、在宅育児支援担当課、健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

妊娠・子育て相談員(区役所内健康推進課、各保健相談所)やすくすくアドバイザー(区役所内子育て支援課、地域子ども家庭支援センター4か所)を配置し、子育てに関するなんでも相談に対応している。相談件数は毎年増加傾向にある。

(今後の取組と方向性)

引き続き、子育てに不安を抱える保護者が気軽に相談できるよう取り組むとともに、必要に応じて関係機関と連携し、適切な支援につなげていく。

(「1. 子どもと子育て家庭の支援の充実」における質的向上に関する評価)

利用者支援事業は、窓口や電話、メールによる相談の実施に加え、区ホームページやSNSで情報発信を行うなど、広く区民へ事業周知を図り、より相談しやすい環境の整備に努めている。

2 子どもの教育・保育の充実

(1) 子育てのひろば(地域子育て支援拠点事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人回	304,640	305,884	308,492	259,781	261,440
【目標】供給量(実施か所数)		か所	28	29	30	27	28
【実績】供給量(実施か所数)		か所	27	26	26	27	
【参考】利用実績		人回	158,280	198,254	227,782	231,917	
達成率	対 需要量見込み	-	-	-	-	-	
	対 【目標】供給量	-	96.4%	89.7%	86.7%	100.0%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	-
	対 【目標】供給量	96.4%

主管課:在宅育児支援担当課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

民設子育てのひろばを1か所開設したため、令和5年度末時点の施設数は27か所となった。
利用実績は令和4年度と比較し増加した。

(今後の取組と方向性)

民設子育てのひろばの開設など、令和6年度の供給量(実施か所数)達成に向けて拡大を図る。また、令和7年度に地域子ども家庭支援センター関の分室を開設し、子育てのひろば「びよびよ」を充実する。

(2) 3号認定(0歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	1,563	1,587	1,618	1,415	1,431
【目標】供給量(定員数)		人	1,626	1,677	1,720	1,712	1,711
【実績】供給量(定員数)		人	1,616	1,685	1,704	1,719	
内訳	保育所	人	1,278	1,332	1,365	1,416	
	地域型保育事業	人	225	217	212	178	
	その他	人	113	136	127	125	
達成率	対 需要量見込み	-	103.4%	106.2%	105.3%	121.5%	
	対 【目標】供給量	-	99.4%	100.5%	99.1%	100.4%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	120.1%
	対 【目標】供給量	100.5%

主管課:保育計画調整課

(参考) 3号認定(0歳児) 令和6年4月1日時点の実績値

		単位	令和6年度
定員数		人	1,682
内訳	保育所	人	1,425
	地域型保育事業	人	131
	その他	人	126

(3) 3号認定(1・2歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	6,517	6,732	6,983	6,730	6,890
【目標】供給量(定員数)		人	6,878	7,029	7,135	7,289	7,241
【実績】供給量(定員数)		人	6,885	7,078	7,210	7,315	
内訳	保育所	人	5,609	5,733	5,849	6,005	
	地域型保育事業	人	883	877	874	856	
	その他	人	393	468	487	454	
達成率	対 需要量見込み	-	105.6%	105.1%	103.3%	108.7%	
	対 【目標】供給量	-	100.1%	100.7%	101.1%	100.4%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	106.2%
	対 【目標】供給量	101.0%

主管課: 保育計画調整課

(参考) 3号認定(1・2歳) 令和6年4月1日時点の実績値

		単位	令和6年度
定員数		人	7,473
内訳	保育所	人	5,989
	地域型保育事業	人	904
	その他	人	580

(4) 2号認定(3～5歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	9,600	9,692	9,806	10,267	10,134
【目標】供給量(定員数)		人	10,332	10,742	11,285	11,895	12,225
【実績】供給量(定員数)		人	10,312	10,814	11,336	11,965	
内訳	保育所	人	8,714	9,153	9,566	10,026	
	地域型保育事業	人	27	32	35	13	
	練馬こども園	人	1,419	1,559	1,669	1,849	
	その他	人	152	70	66	77	
達成率	対 需要量見込み	-	107.4%	111.6%	115.6%	116.5%	
	対 【目標】供給量	-	99.8%	100.7%	100.5%	100.6%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	118.1%
	対 【目標】供給量	97.9%

主管課: 保育計画調整課

(参考) 2号認定(3～5歳) 令和6年4月1日時点の実績値

		単位	令和6年度
定員数		人	12,520
内訳	保育所	人	10,353
	地域型保育事業	人	8
	練馬こども園	人	2,093
	その他	人	66

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

区ではこれまで、全国初となる区独自の幼保一元化施設である「練馬こども園」の創設や認可保育所等の新設等に取り組み、全国トップクラスとなる約9,200人(10年間)の保育定員拡大を実現してきた。令和6年4月の待機児童数は0人で、4年連続で待機児童ゼロを達成している。

(今後の取組と方向性)

低年齢児(1歳児・2歳児)の保育需要が増加の傾向にあり、地域別・年齢別において供給量が不足する懸念がある。そのような状況下で、待機児童ゼロを継続できるよう、多様な方策により必要な供給量を確保していく。

(5)1号認定(3～5歳)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人	9,341	9,108	8,916	7,352	6,940
【目標】供給量(定員数)	人	10,822	10,822	10,822	10,562	10,562
【実績】供給量(定員数)	人	10,762	10,692	10,502	10,502	
達成率	対 需要量見込み	-	115.2%	117.4%	117.8%	142.8%
	対 【目標】供給量	-	99.4%	98.8%	97.0%	99.4%

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	151.3%
	対 【目標】供給量	99.4%

主管課:学務課

(6)幼稚園預かり保育

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	387,785	391,456	395,224	395,920	386,276
【目標】供給量(定員数)	人日	548,761	553,261	557,761	640,859	642,224
【実績】供給量(定員数)	人日	627,832	638,964	676,602	680,100	
【参考】利用実績	人日	276,307	302,991	319,424	337,432	
達成率	対 需要量見込み	-	161.9%	163.2%	171.2%	171.8%
	対 【目標】供給量	-	114.4%	115.5%	121.3%	106.1%

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	176.1%
	対 【目標】供給量	105.9%

主管課:学務課、こども施策企画課

「練馬こども園」の実施状況

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
認定園数	園	22	25	26	28
定員数	人	1,429	1,569	1,689	1,869

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

新たに練馬こども園として2園を認定し、令和5年度末時点で28園認定となった。(低年齢型3園のうち2園は標準型としている園と重複しているため、実園数は26園)

(今後の取組と方向性)

引き続き、既存の練馬こども園の低年齢型も含めた認定について、各私立幼稚園と協議、調整を重ねていく。また、練馬こども園のPRや小規模保育所等との連携を充実し、卒園以降の受入先としての役割を強化することで、更なる園児確保に努める。

(7) 一時預かり事業

(保育園一時預かり、乳幼児一時預かり、ファミリーサポート事業等)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	91,341	91,572	92,622	84,704	85,149
【目標】供給量(定員数)	人日	115,372	115,372	115,372	114,220	114,220
【実績】供給量(定員数)	人日	80,947	82,010	94,672	98,388	
〔参考〕利用実績	人日	35,779	51,955	54,997	57,405	
達成率	対 需要量見込み	-	88.6%	89.6%	102.2%	116.2%
	対 【目標】供給量	-	70.2%	71.1%	82.1%	86.1%

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	115.5%
	対 【目標】供給量	86.1%

主管課: 保育園、在宅育児支援担当課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

私立保育園1園で一時預かり事業が廃止となり、目標とする供給量には及ばなかったが、需要量見込みを上回る供給量を確保することができた。また、利用実績はコロナ禍では落ち込んだものの、増加傾向にある。

(今後の取組と方向性)

区西部地域での利用定員を増加するため、地域子ども家庭支援センター間で乳幼児一時預かり事業を拡充するとともに石神井公園駅南口西地区の再開発ビルでの乳幼児一時預かり事業の開始に向けて調整を行うなど、引き続き必要な供給量確保に取り組む。

(8) 子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み	人日	2,157	2,143	2,121	2,288	2,403
【目標】供給量(定員数)	人日	4,380	4,380	4,380	9,490	9,490
【実績】供給量(定員数)	人日	5,100	7,595	9,490	8,760	
〔参考〕利用実績	人日	1,646	1,883	2,442	2,934	
達成率	対 需要量見込み	-	236.4%	354.4%	447.4%	382.9%
	対 【目標】供給量	-	116.4%	173.4%	216.7%	92.3%

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	364.5%
	対 【目標】供給量	92.3%

主管課: 在宅育児支援担当課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

施設型3か所および家庭型10家庭で実施した。また、利用実績は増加傾向にある。

(今後の取組と方向性)

令和6年6月に新たに施設型ショートステイを1か所開設し、中高生の定員枠を確保しつつ、不登校児童・生徒の受け入れを開始した。

引き続き事業を継続し、国の動向、利用状況等により、適宜事業の見直しを検討するとともに、利用手続き等利便性の向上を検討する。

(9) 延長保育事業

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	6,442	6,383	6,350	5,810	5,727
【目標】供給量(定員数)		人	9,895	10,522	11,398	12,172	12,726
【実績】供給量(定員数)		人	9,929	10,696	11,414	12,076	
〔参考〕利用登録実績(4月1日現在)		人	1,199	905	701	637	
達成率	対 需要量見込み	-	154.1%	167.6%	179.7%	207.8%	
	対 【目標】供給量	-	100.3%	101.7%	100.1%	99.2%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	210.9%
	対 【目標】供給量	94.9%

主管課：保育課、保育計画調整課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

認可保育所の整備等に合わせて延長保育事業の定員拡大を進めた。育児休業の取得率増加やコロナ禍を経てテレワークの普及が進むなど、子どもと子育てを取り巻く状況の変化が見受けられる。利用登録実績は、令和2年度以降減少傾向となっている。

(今後の取組と方向性)

利用状況を注視しながら、今後も多様な保育ニーズに対応していく。

(10) 病児・病後児保育事業

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人日	14,739	14,617	14,546	13,905	13,717
【目標】供給量(定員数)		人日	16,640	16,640	16,640	17,420	17,420
【実績】供給量(定員数)		人日	17,420	17,420	17,420	17,420	
〔参考〕利用実績		人日	2,348	6,813	6,818	7,783	
達成率	対 需要量見込み	-	118.2%	119.2%	119.8%	125.3%	
	対 【目標】供給量	-	104.7%	104.7%	104.7%	100.0%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	127.0%
	対 【目標】供給量	100.0%

主管課：保育課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

目標とする供給量(定員数)を維持した。利用実績は前年度に比べ965人増加し、コロナ禍前の水準に回復しつつある。

(今後の取組と方向性)

本事業の利用者数は、風邪や感染症が流行する時期に応じて変化が見られるが、引き続き適切な供給量確保に取り組む。

(11)多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	14	17	17	26	26
【目標】供給量(巡回支援員数)		人	14	17	17	26	26
【実績】供給量(巡回支援員数)		人	25	26	27	27	
達成率	対 需要量見込み	-	178.6%	152.9%	158.8%	103.8%	
	対 【目標】供給量	-	178.6%	152.9%	158.8%	103.8%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	103.8%
	対 【目標】供給量	103.8%

主管課：保育課、保育計画調整課

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

「子どもの人権擁護」および「事故防止」をテーマに、各保育施設への巡回訪問を通じて助言・指導を行った。また訪問後のアフターフォローとして施設に対し架電し、取組状況等の確認を行った。

(今後の取組と方向性)

よりきめ細やかな支援を行い、保育サービス水準の維持・向上を図る。

(「2 子どもの教育・保育の充実」における質的向上に関する評価)

ハローワークと共催で行う就職相談・面接会、保育サービスを担う人材への家賃補助、国制度の対象外となっている職員への処遇改善給付などを行い、保育人材の確保を支援している。

区内全保育施設を対象に、新任園長や新任保育士への研修を新設するなど、研修内容を充実している。また、保育士や栄養士などの専門職である区職員が、保育施設に巡回する回数を増やし、きめ細かく支援を行うことで、保育サービス水準の維持・向上を図っている。

障害児の保育ニーズに応えるため、受入れ枠を拡大するとともに、医療的ケア児への新たな支援方針に基づく支援の実施や保育士向けの医療的ケア研修など医療的ケア児の受入体制を充実している。

令和5年度に利用者アンケートを行った事業において、子育てのひろばびよびよは97.7%が「大変満足・満足」、民設子育てのひろばは97.3%が「大変満足・満足」、ファミリーサポート事業は86.8%が「大変満足・満足」、乳幼児一時預かり事業は96.4%が「大変満足・満足」という結果が出ている。

3 子どもの成長環境の充実

(1) 放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
需要量見込み		人	6,027	6,584	7,162	7,217	7,517
内訳	低学年	人	6,027	6,584	7,162	7,217	7,517
	高学年	人	790	762	773	587	595
【目標】供給量(受入れ枠)		人	6,106	7,038	7,466	8,767	9,175
【実績】供給量(受入れ枠)		人	6,126	7,229	7,857	8,499	
【参考】受入数(4月1日現在)		人	5,735	6,217	6,534	6,929	
達成率	対 需要量見込み	-	101.6%	109.8%	109.7%	117.8%	
	対 【目標】供給量	-	100.3%	102.7%	105.2%	96.9%	

当面的間、低学年への対応を優先する。そのため、需要量見込みは低学年のみとする(高学年の需要量見込みは、網掛け部分に参考値として表記する)。

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	113.1%
	対 【目標】供給量	92.6%

主管課：子育て支援課

【参考】令和6年4月1日時点の実績値

	単位	令和6年度
受入上限(ねりっこプラスを含む)	人	8,777
受入数(ねりっこプラスを含む)	人	7,308

「ねりっこクラブ」の実施状況

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施校数	校	27	37	45	52	59
受入上限	人	2,480	3,393	4,103	4,762	5,415

(事業の進捗に関する評価)

(令和5年度の実施状況)

すべての小学生に安全かつ充実した放課後や長期休業中の居場所を提供するため、平成28年度から「ねりっこクラブ」を開始し、令和5年度までに区立小学校52校で実施している。

(今後の取組と方向性)

令和6年4月にねりっこクラブを新たに7校で開始した。また、ねりっこ学童クラブの入会待機児童を対象に、ひろば事業終了後のひろば室を活用して、学童クラブに準ずる安全な居場所を提供する「ねりっこプラス」を実施し、受入れ枠の拡大を図っている。令和7年4月には、ねりっこクラブを新たに3校で開始するなど、引き続き早期の全校実施および待機児童解消を目指して取り組む。

(「3 子どもの成長環境の充実」における質的向上に関する評価)

ねりっこクラブでは、学童クラブの受入れ枠の拡大、長期休業中も含めたひろば事業の実施に加え、学童クラブとひろば事業の児童の交流の機会の拡大を図っている。子どもたちが安全で充実した放課後を過ごすことができるよう、児童館等に配置されている区職員のコーディネーターも積極的な支援を行うよう努めている。また、小学校との連携を強化し、学校施設を効率的に活用することで、放課後における子どもたちの活動スペースの拡大が進んでいる。引き続き、ねりっこクラブの全校実施に向けた取組を進める。

また、保護者へのアンケートによる満足度は、学童クラブ(直営・委託・指定管理)が94.4%、ねりっこ学童クラブが93.7%だった。

4 計画全体の実施状況

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
達成率	対 需要量見込み	-	122.4%	131.0%	139.6%	141.0%	
	対 【目標】供給量	-	106.2%	108.6%	113.3%	98.9%	

【最終年度に対する】 達成率	対 需要量見込み	140.5%
	対 【目標】供給量	97.8%

上記の達成率は、目標値を設定している事業のすべての項目の達成率の平均値。

令和 6 年 9 月 20 日
教育委員会事務局

令和 6 年第三回練馬区議会定例会提出議案について

令和 6 年 8 月 26 日第 16 回教育委員会定例会で議決した令和 6 年第三回練馬区議会定例会への議案提出について、以下のとおり区長より提出されたので、報告する。

No.	所管課	件名および内容説明	施行日
1	保健給食課	練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例 (内容) 別紙 1 のとおり	公布の日



令和6年9月12日

教育振興部保健給食課

議案第73号 練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師
の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

1 改正の理由

都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例（昭和37年東京都条例第80号）の一部改正を踏まえ、介護補償の限度額等について、東京都との均衡を図るため、所要の改正を行う。

2 改正の内容

介護補償の限度額等を改定する。（第11条関係）

- (1) 常時介護を要する状態にあり費用を支出して介護を受けた日がある場合
172,550円 → 177,950円
- (2) 常時介護を要する状態にあり親族等による介護を受けた日がある場合
77,890円 → 81,290円
- (3) 随時介護を要する状態にあり費用を支出して介護を受けた日がある場合
86,280円 → 88,980円
- (4) 随時介護を要する状態にあり親族等による介護を受けた日がある場合
38,900円 → 40,600円

3 施行期日

公布の日

4 新旧対照表

別紙のとおり

練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例新旧対照表

現 行	改正案
<p>(介護補償)</p> <p>第11条 [略]</p> <p>2 介護補償は、月を単位として行うものとし、その額は、1月につき、つぎの各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。</p> <p>(1) 介護補償に係る障害（障害の程度に変更があった場合は、その月における最初の変更の前の障害。第3号において同じ。）が常時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「常時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。） その月における介護に要する費用として支出された額（その額が<u>172,550円</u>を超えるときは、<u>172,550円</u>）</p> <p>(2) 常時介護を要する場合において、その月（新たに介護補償を行うべき事由が生じた月を除く。以下この号および第4号において同じ。）に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が<u>77,890円</u>以下であるときに限る。） <u>77,890円</u></p> <p>(3) 介護補償に係る障害が随時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「随時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支</p>	<p>(介護補償)</p> <p>第11条 [略]</p> <p>2 介護補償は、月を単位として行うものとし、その額は、1月につき、つぎの各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。</p> <p>(1) 介護補償に係る障害（障害の程度に変更があった場合は、その月における最初の変更の前の障害。第3号において同じ。）が常時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「常時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。） その月における介護に要する費用として支出された額（その額が<u>177,950円</u>を超えるときは、<u>177,950円</u>）</p> <p>(2) 常時介護を要する場合において、その月（新たに介護補償を行うべき事由が生じた月を除く。以下この号および第4号において同じ。）に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が<u>81,290円</u>以下であるときに限る。） <u>81,290円</u></p> <p>(3) 介護補償に係る障害が随時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「随時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支</p>

出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。）その月における介護に要する費用として支出された額（その額が86,280円を超えるときは、86,280円）

- (4) 随時介護を要する場合において、その月に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が38,900円以下であるときに限る。）
38,900円

付 則 [略]

出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。）その月における介護に要する費用として支出された額（その額が88,980円を超えるときは、88,980円）

- (4) 随時介護を要する場合において、その月に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が40,600円以下であるときに限る。）
40,600円

付 則 [略]

付 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行し、この条例による改正後の練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例（以下「新条例」という。）の規定は、令和6年4月1日（以下「適用日」という。）から適用する。

(経過措置)

- 2 新条例第11条第2項の規定は、適用日以後に支給すべき事由が生じた介護補償について適用し、適用日前に支給すべき事由が生じた介護補償については、同項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 適用日からこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）の前日までの間において、この条例による改正前の練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例第11条第2項の規定に基づ

く介護補償（適用日から施行日の前日までの間に支給すべき事由が生じたものに限る。）として支払われた金額は、これに相当する新条例の規定に基づく介護補償の内払とみなす。

令和 6 年 9 月 20 日
教育振興部教育指導課

令和 6 年度イプスウィッチ市青少年練馬区訪問団の受入れについて

1 目的

練馬区立中学生の海外派遣都市であるイプスウィッチ市青少年を練馬区で受け入れることにより、練馬区立中学校生徒海外派遣事業の目的を補完し、相互訪問を通じて友好関係を一層深め、国際理解教育を推進する。

2 訪問団

イプスウィッチ校 24 人（男子 3 人、女子 21 人）、引率者 3 人
レッドバンク校 35 人（男子 14 人、女子 21 人）、引率者 4 人

3 練馬区訪問期間

イプスウィッチ校：9 月 11 日（水）～9 月 17 日（火）
レッドバンク校：9 月 18 日（水）

4 ホストファミリーとの対面（イプスウィッチ校のみ）

日時：令和 6 年 9 月 13 日（金）18：15～ 歓迎パーティーにて
場所：区民・産業プラザ「Coconeri」ホール

5 青少年のホームステイ受入れ（区内各中学校の生徒宅）（イプスウィッチ校のみ）

令和 6 年 9 月 13 日（金）夜 ～9 月 15 日（日）朝 【2 泊 3 日】

6 訪問日程および活動内容等

	イプスウィッチ校（活動および宿泊先）	レッドバンク校
9 月 10 日（火）	来日	ホテル（成田）
9 月 11 日（水）	成田→練馬着	開進第二中学校 セミナーハウス
9 月 12 日（木）	観光（終日）	
9 月 13 日（金）	区立中学校での体験学習 歓迎パーティー	（生徒） ホームステイ （引率者） 開進第二中学校 セミナーハウス
9 月 14 日（土）	ホストファミリーと生活（終日）	
9 月 15 日（日）	朝、区役所集合 観光（午後）	開進第二中学校 セミナーハウス
9 月 16 日（月）	観光（終日）	
9 月 17 日（火）	開進第二中学校セミナーハウスを出発	
9 月 18 日（水）		練馬区訪問 区立中学校での 体験学習

令和 6 年 9 月 20 日
こども家庭部子育て支援課

学童クラブ入会申請のオンライン手続きについて

第 3 次みどりの風吹くまちビジョン・アクションプランに基づき、区立学童クラブ・ねりっこ学童クラブ（以下「学童クラブ」という。）入会申請のオンライン手続きを開始する。

1 オンライン手続きの概要

対象の申請

令和 7 年度学童クラブ入会申請（一次受付分から）

受付期間（一次受付分）

令和 6 年 10 月 21 日（月）～11 月 15 日（金） 終日

特徴

- ・ QRコード等からロゴフォームの専用画面にアクセスし、スマートフォン等から曜日や時間を問わずに申請できる。
- ・ 就労証明書等の必要書類もスマートフォン等で撮影した写真添付により申請可能となる。
- ・ 不足書類の追加提出もオンラインで手続き可能となる。

2 窓口受付

各学童クラブと子育て支援課において、従来どおり窓口受付を行う。

3 周知

- ・ 就学通知書にお知らせを同封
- ・ ポスター掲出（保育園、幼稚園、小学校、児童館等）
- ・ 区報（10月21日号）、区ホームページ、SNS等

令和 6 年 9 月 20 日
こども家庭部こども施策企画課

練馬こども園の認定について

区は、平成 27 年度に独自の幼保一元化の取組として練馬こども園を創設し、通年で 9 時間から 11 時間の預かり保育を行う私立幼稚園を認定している。

この度、新たに私立幼稚園 6 園を認定する。

1 新たな認定

(1) 低年齢型（3 歳未満児を対象とした 9 時間以上の保育）

ア 大泉幼稚園

- (ア) 設置者 学校法人 貞和学園
理事長 加藤 憲一
- (イ) 設置年月 昭和 29 年 11 月
- (ウ) 所在地 練馬区東大泉一丁目 27 番 30 号
- (エ) 預かり保育時間 10 時間（8 時～18 時）
- (オ) 定員 12 人（幼稚園定員 280 人）

イ 上石神井幼稚園

- (ア) 設置者 学校法人 櫻井学園
理事長 大山 弘子
- (イ) 設置年月 昭和 38 年 8 月
- (ウ) 所在地 練馬区石神井台八丁目 10 番 28 号
- (エ) 預かり保育時間 9 時間（8 時～17 時）
- (オ) 定員 25 人（幼稚園定員 385 人）

ウ 石神井南幼稚園

- (ア) 設置者 本橋 紘一
- (イ) 設置年月 昭和 39 年 7 月
- (ウ) 所在地 練馬区下石神井四丁目 21 番 23 号
- (エ) 預かり保育時間 9 時間（8 時 30 分～17 時 30 分）
- (オ) 定員 5 人（幼稚園定員 420 人）

※標準型（3 歳児から 5 歳児を対象とした 11 時間以上の保育）認定済み

エ 練馬幼稚園

- (ア) 設置者 学校法人 安蔵学園
理事長 安蔵 誠市
- (イ) 設置年月 昭和 36 年 7 月
- (ウ) 所在地 練馬区高松一丁目 10 番 5 号
- (エ) 預かり保育時間 11 時間 (7 時 30 分～18 時 30 分)
- (オ) 定員 10 人 (幼稚園定員 480 人)

※標準型認定済み

(2) 短時間型 (3 歳児から 5 歳児を対象とした 9 時間以上の保育)

ア 寿福寺幼稚園

- (ア) 設置者 学校法人 寿福寺学園
理事長 高山 久照
- (イ) 設置年月 昭和 28 年 2 月
- (ウ) 所在地 練馬区春日町三丁目 14 番 24 号
- (エ) 預かり保育時間 10 時間 (8 時～18 時)
- (オ) 定員 20 人 (幼稚園定員 210 人)

イ 寿福寺第二幼稚園

- (ア) 設置者 学校法人 寿福寺学園
理事長 高山 久照
- (イ) 設置年月 昭和 40 年 7 月
- (ウ) 所在地 練馬区春日町四丁目 33 番 2 号
- (エ) 預かり保育時間 10 時間 (8 時～18 時)
- (オ) 定員 15 人 (幼稚園定員 240 人)

2 今後の予定

令和 6 年 9 月下旬 認定
令和 7 年 4 月 開始

(参考) 実施園数

	実園数	認定園数
令和 6 年 8 月 時点	26 園	28 園 (標準型:18 園 短時間型: 7 園 低年齢型: 3 園) ※標準型と低年齢型の重複認定が 2 園
令和 7 年 4 月 時点	30 園	34 園 (標準型:18 園 短時間型: 9 園 低年齢型: 7 園) ※標準型と低年齢型の重複認定が 4 園

練馬区立保育所運營業務委託事業者の決定について

練馬区立保育園の運營業務を委託する事業者を以下のとおり決定したので報告する。

1 委託事業者名

上石神井保育園

団体名：社会福祉法人武蔵野緑会

所在地：東京都武蔵野市西久保二丁目 18 番 6 号

貫井保育園

団体名：社会福祉法人杉の子保育会

所在地：東京都世田谷区南烏山二丁目 2 番 3 号

2 委託期間

運營業務委託

令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで

準備委託

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

3 契約方法

プロポーザル方式による随意契約

4 選定経過

令和 6 年 3 月 18 日 第 1 回選定委員会（選定方針、審査基準等決定）

4 月 16 日 委託事業者募集開始

4 月 19 日・24 日

第 2 回選定委員会（上石神井および貫井保育園見学）

4 月 21 日 事業者向け園見学会

5 月 17 日 応募書類提出期限

（応募事業者数：上石神井 10 者、貫井 11 者）

6 月 5 日 第 3 回選定委員会（一次審査：書類審査）

- 7月10日 第4回選定委員会（二次審査および現地調査報告）
- 7月24日 第5回選定委員会（上石神井保育園に係る事業者プレゼンテーションおよび園長候補者等ヒアリング）
- 7月31日 第6回選定委員会（貫井保育園に係る事業者プレゼンテーションおよび園長候補者等ヒアリング）
（応募事業者運営園視察 7月26日～8月6日）
- 8月22日 第7回選定委員会（委託事業者候補決定）

【参考】今後の保育園の運營業務委託計画

委託予定年度	園名	
令和7年度業務委託	旭町	南田中
令和8年度業務委託	貫井	上石神井
令和9年度業務委託	春日町	富士見台こぶし
令和10年度業務委託	豊玉第三	光が丘第十一
令和11年度業務委託	光が丘第九	大泉学園

令和 6 年 9 月 20 日
こども家庭部保育計画調整課

令和 8 年度に運營業務委託契約の契約期間満了を迎える区立保育所の運営について

練馬区公共施設等総合管理計画〔実施計画〕に基づき、令和 8 年度に練馬区立保育所運營業務委託の契約期間満了を迎える 3 園（石神井町さくら保育園、東大泉第二保育園、光が丘第六保育園）について、再公募して委託を継続するか、民営化するかを検討してきた。

検討の結果、事業者との協議も踏まえて、令和 9 年度以降の運営については、下記のとおりとする。

記

1 令和 9 年度以降の運営について

- ・石神井町さくら保育園および東大泉第二保育園については、委託を継続し令和 7 年度に再公募を行う。
- ・光が丘第六保育園については、事業者が民営化への意欲を示していることから再公募は行わず、民営化の協議を継続する。

2 今後の予定

令和 6 年 9 月～	各園の保護者への説明
令和 7 年度	石神井町さくら保育園、東大泉第二保育園の運営事業者の募集・選定
令和 8 年度	運營業務委託に係る準備委託
	※ 運営事業者が変更になる場合のみ実施
令和 9 年度	運營業務委託（～令和 13 年度）

令和 6 年 9 月 20 日
こども家庭部
在宅育児支援担当課

民設子育てのひろばの開設について

子育てのひろばは、0～3歳の乳幼児と保護者を対象に、交流の場の提供や子育てに関する相談・情報提供等を行うものである。

区では、子育てのひろばびよびよに加え、社会福祉法人等が実施する民設子育てのひろば事業に助成し、子育てのひろばの拡充に取り組んでいる。

このたび、第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画に基づき、民設子育てのひろばを2か所選定し、開設する。

1 新規開設のひろば

(1) ろんろんのひろば

ア 運営団体

名 称 ろんろん
代 表 者 代表 大橋 淑子

イ ひろばの概要

名 称 ろんろんのひろば
所 在 地 練馬区石神井台七丁目 28 番 10 号（位置図参照）
開 始 月 令和 6 年 10 月上旬（予定）
開室日時 週 5 日（水～日曜） 午前 10 時～午後 3 時

(2) しろくまひろば

ア 運営団体

名 称 社会福祉法人 多摩福社会
代 表 者 理事長 安川 信一郎

イ ひろばの概要

名 称 しろくまひろば
所 在 地 練馬区谷原五丁目 16 番 38 号（位置図参照）
開 始 月 令和 6 年 10 月上旬（予定）
開室日時 週 3 日（火・水・金曜） 午前 10 時～午後 3 時

2 選定経過

民設子育てのひろばの開設を希望する団体を令和6年7月に公募したところ3団体からの応募があった。選定にあたっては、選定委員会を設け、事業計画書等の書類審査のほか、施設の実地調査および団体へのヒアリングを行い、上記団体に決定した。

3 周知

区ホームページ、子育て応援アプリ、SNS、チラシ等

4 参考

子育てのひろば配置図 別紙参照

《位置図》

(1) ろんろんのひろば



(2) しろくまひろば



子育てのひろば 配置図

令和6年10月末

